

# Annual Report

2025年度 事業報告



# 目次

---

ごあいさつ	1
YMCAビジョン (World YMCA Vision 2030)	2
仙台YMCA Vision2030	4
仙台YMCA中期計画I期重点目標	5
仙台YMCAの現況	7
参加した会員・生徒・児童数	8
総務報告	9
ユースボランティア委員会	11
公益財団法人仙台YMCA	12
国際奉仕センター	12
東日本大震災支援対策室	13
バザー実行委員会	14
チャリティーラン実行委員会	15
チャリティゴルフ実行委員会	17
国際・地域協力募金特別プログラム実行委員会	19
第54回仙台YMCAクリスマス実行委員会	21
ピンクシャッター2026	24
学校法人仙台YMCA学園	25
認定こども園仙台YMCA幼稚園	25
仙台YMCA国際ホテル専門学校	27
健康教育事業	31
生涯教育事業	35
社会福祉法人仙台YMCA福祉会	36
YMCA西中田こども園	36
YMCA南大野田こども園	38
YMCA加茂こども園	40
YMCA長町こども園	42
野外保育場YMCAめぐみのもり からふる	44
特定非営利活動法人仙台YMCAファミリーセンター	46
こどもセンター (アフタースクール)	46
こどもセンター (YMCAみらい・きぼう)	47
仙台市旭ヶ丘児童館	48
仙台市富沢児童館	52
仙台市西山児童館	56
2025年度 役員・委員	60
2026年度仙台YMCA職員体制表	61

## 御 挨拶

2025年度は、仙台YMCA創立120周年という節目の年でした。地域の皆さまのご支援と、スタッフ・ボランティアの献身によって、この歴史的な一年を歩み続けることができましたことを、心より感謝申し上げます。

今年度は、2024年からスタートした仙台YMCA Vision2030の計画2年目にあたります。「こども」「コミュニティ」「ボランティア」の3つの柱を中心に、各法人・各事業が具体的な前進を見せた一年でした。

「こども」の領域では、長町保育園がこども園に移行し、社会福祉法人の4園すべてがこども園として整いました。また、泉ヶ丘方面に整備を進めてきた野外保育場「からふる」が本格的な運用を開始しました。放課後等デイサービス、そして仙台市富沢児童館の受託運営においても、多様な背景を持つ子ども一人ひとりに丁寧に寄り添う支援を積み重ねました。仙台YMCA国際ホテル専門学校では、国内外の多様な学生が共に学ぶ環境の中で、ホスピタリティの実践を通じてひとりの人間として成長することを大切に教育に取り組みました。

「コミュニティ」の領域では、120周年記念大会として「私にとって、平和とは」をテーマに公開講演を開催しました。広島・ネパール・ロシア・イラン・仙台それぞれの立場から語られた言葉は、平和について思いを一つにする貴重な機会となりました。また10月には韓国・楊州YMCAとの国際平和フォーラムを開催しました。日韓のユース3名が共同でまとめた宣言は、次世代が平和の担い手となる確かな一歩となりました。コロナ禍で途絶えていた日韓の交流を再びつなぎ直し、「継続を前提とした関係づくり」へと踏み出した年となりました。地域においては、バザー・チャリティーラン・チャリティーゴルフ・クリスマスの4大イベントを通じ、多くの方々の笑顔とつながりを守り広げることができました。

「ボランティア」の領域では、多くの力が仙台YMCAを支えてくれました。ユースリーダーたちは、各種イベントや日々の事業運営を支えながら、子どもたちとの触れ合いの中でさまざまな体験を積み重ね、成長してくれました。西山・旭ヶ丘・富沢の各児童館で活動するジュニアボランティアグループは、年齢を重ねるごとにリーダーとしての責任感を育み、やがて地域の担い手として育っていく姿を見せてくれました。東日本大震災支援対策室が取り組むイチゴ農園でのワークボランティアでは、農作業を通じた被災地との継続的なつながりが育まれました。また、留学生への備蓄米配布支援や国際交流ボランティアなど、ワイズメンズクラブの皆さまとともに地域の課題に応える取り組みも続きました。

2025年度の終わりとなる2026年3月、東日本大震災から15年の節目を、私たちは石巻の地で記念礼拝を捧げました。震災は「あの時からずっと継続しているものであり、決して過去ではありません」。あの日に命を落とされた方々を覚え、今なお日常の中で孤立や不安を抱えながらも、その声が届きにくくなっている方々に寄り添い続けること。それがこれからの仙台YMCAに求められている使命であると、改めて胸に刻んでいます。

子どもたちが「みつかる」心を持てる場を。地域の中で「つながる」輪を。そして、一人ひとりの生活が少しずつ「よくなっていく」社会を。皆さまとともに、この道を歩み続けてまいります。引き続きのご支援とご協力を、心よりお願い申し上げます。

2026年6月27日

仙台YMCA

会 長 菅 野 健

常議員会議長 加 藤 研

総 主 事 加 藤 雄 一

# World YMCA Vision 2030

## YMCA ビジョン

私たちのビジョンは、一人ひとりが自分自身と、社会と、そして被造物と調和し、生きることができる世界です。

## YMCA ミッション

私たちのミッションは、公正で持続可能であり、公平でインクルーシブな世界を築き、すべての人が身体、心、精神の面で成長できるように、世界中の若者とコミュニティをエンパワーメントすることです。

## 運動を広げる 4 つの柱



### Community Wellbeing

#### コミュニティ ウェルビーイング

YMCA は、すべての人が、個人と集団のウェルビーイングを大切にしながら精神・知性・身体のバランスの取れた成長ができることを目指しています。YMCA は、2030 年までに世界中の若者とコミュニティに向けて、高品質で適切かつ持続可能な健康とウェルビーイングへの方策を共創し、提供・提唱していきます。

### Meaningful Work

#### やりがいのある仕事と雇用環境の創造

YMCA は、すべての若者が学び、価値のある有意義な仕事に従事し、持続可能な生活を築く権利を持っていると信じています。YMCA は、経済状況が変化していく中でも、価値ある、公正かつ公平な教育、トレーニング、雇用、起業の機会を創出し、拡大し、提唱していくことを目指します。

### Sustainable Planet

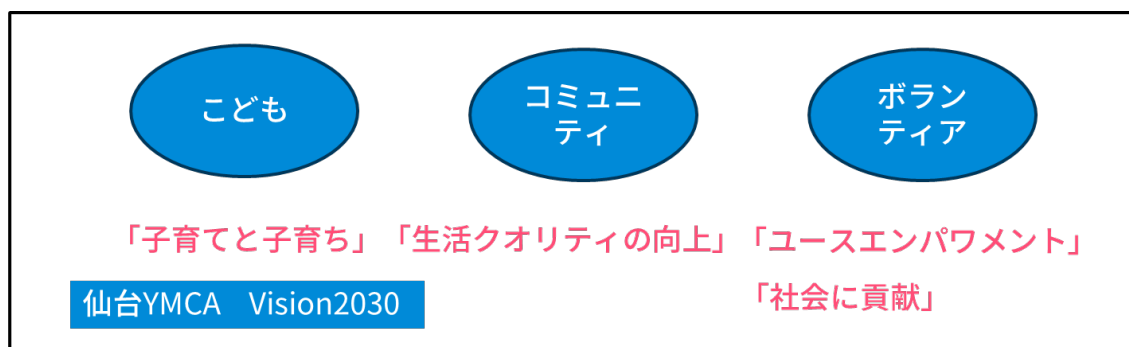
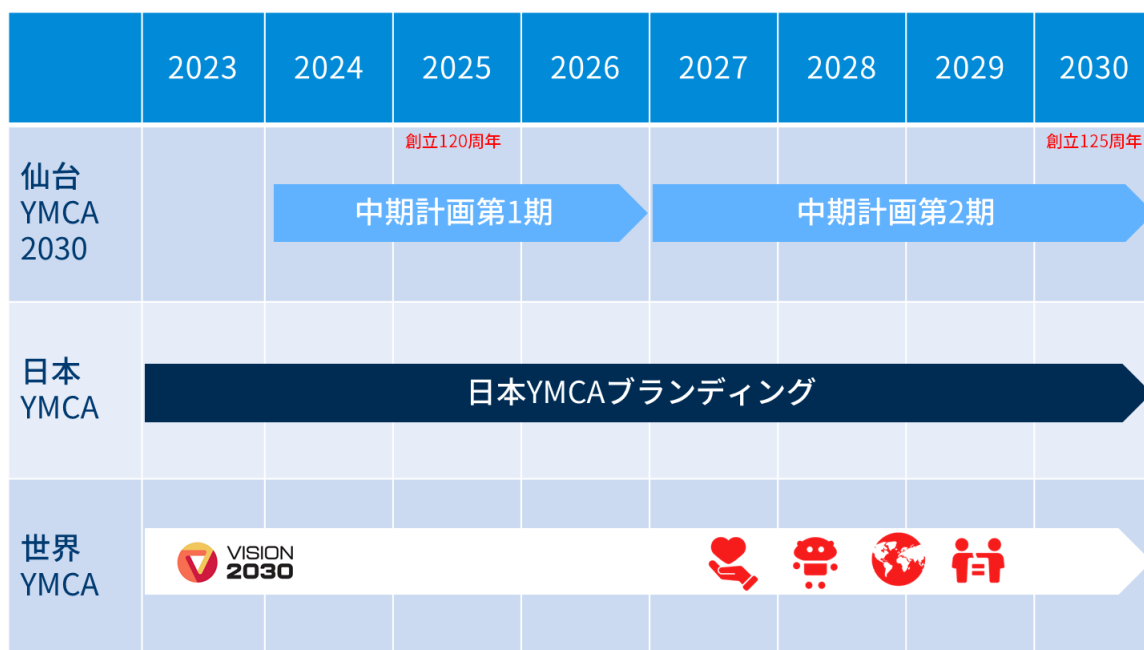
#### 持続可能な地球のために

YMCA は、私たち一人ひとりが地球の保護と再生のために行動し、人類が自然と調和して生きることのできる世界へ転換すべきであると考えます。YMCA は、気候変動に対する若者の積極的な発言と、彼らの主導による持続可能な解決策を推進し、より良い環境を目指す運動体になることを目指します。

## Just World

### 公正な世界の実現のために

YMCAは、正義、平和、公正を求め、すべての人に対して人権を守ろうと努める若者とコミュニティの力を信じます。YMCAは、組織的な差別、不公平、不正などあらゆる種類の人種差別との闘いにおいてグローバルな発言者となり、すべての人の声が確実に届くよう、活動する若者とコミュニティの声を大きくしていきます。



# 仙台 Y M C A Vision2030

## はじめに

私たちは、未曾有の被害をもたらした東日本大震災を経験し、そこからの回復のために多くの人々とつながり、その一つひとつのつながりの中に神様からの愛を感じながら歩いてまいりました。

しかし、その間の社会の状況は決して平和なものでなく、戦争、災害、パンデミックなど、多くの困難に直面しています。これらの困難を乗り越えるためには、一人ひとりのつながり、コミュニティのつながり、社会のつながりによる連帯が重要です。

私たちは、仙台 YMCA の使命を実現するべく、「こども」「コミュニティ」「ボランティア」にかかわるつながりが強められ、「いのち」が守られ、「喜びある生き方」のできる世界にするために Vision2030 により 3 つの基本方針（テーマ）を定めました。そして、2030 年までを 2 期に分け、各期において重点目標を設定し、各事業部・運営委員会で中期計画を策定し、Vision2030 の実現を目指します。

第 1 期 2024 年度～2026 年度

第 2 期 2027 年度～2030 年度

## 推進する 3 つのテーマと 4 つの領域、8 つのゴール

私たちは仙台 YMCA が定める 3 つのテーマと YMCA ブランディングで示されている 4 つの領域を計画の柱とし、8 つのゴールを設定し推進していきます。

こども FOR CHILDREN

「子育てと子育て」

- ①すべての子どもの豊かな成長を支える機会と環境の充実(G1)
- ②子育てを地域で支えるプログラムの開発(G2)

コミュニティ FOR COMMUNITY

「生活クオリティの向上」

- ③一人ひとりのライフステージの質を向上する機会と環境の創出(G3)
- ④年代、性別、国籍、障がいの有無を超えたプログラムの開発(G4)

ボランティア FOR VOLUNTEERS

「ユースエンパワーメント」

- ⑤ユースがその力を十分に発揮することができる機会の創出(G5)
- ⑥ユースの活動をサポートする体制の構築(G6)

「社会に貢献」

- ⑦地域の課題に共に取り組むパートナーとの連携強化(G7)
- ⑧一人ひとりが持続可能な社会づくりへ参画する機会の創出(G8)

# 仙台 Y M C A 中期計画 I 期重点目標

2024 年度～2026 年度

## 1. 子どもの豊かな成長を支える人材の育成と環境の整備

子どもたちの豊かな成長を支えるのはスタッフです。スタッフの精神、知性、身体の豊かな成長があつてこそ、子どもたちの成長があります。現在の職場環境の見直し、体制の再構築、給与の改定、研修内容の点検などを通し、職員自身が安心して Y M C A の価値を子どもたちに地域社会に伝えていける環境を整えることに取り組みます。

また、子どもたちの生活の場や学習の場である施設等の環境の整備にも計画的に取り組みます。

(Community Wellbeing) (Meaningful Work) (Sustainable Planet)

- (1) 既存事業を充実させる  
より良いものを提供できるように見直し、充実させる
- (2) 新規事業の開発を進める  
YMCA の専門性を活かす事業の開発と新たな領域への挑戦
- (3) キリスト教理解を含めた研修を計画的に進める  
各部門の研修を共有し、相互に学びあえる研修とする
- (4) 人事・給与制度の改定に取り組む  
人事・給与制度の改定タスクにて 2026 年 4 月運用に向けた作業を行う。
- (5) 全国 YMCA 研修へ派遣する  
ステップ II 他の研修に派遣する

## 2. 適正な組織管理と運営、委員会活動の活性化

Y M C A が公益団体としてのアカウンタビリティを果たすだけでなく、Y M C A がステークスホルダーに約束する価値（したい何かが見つかり、誰かとつながる。私がよくなる、かけがえのない場所。）を確実に実現するために各事業の運営、各種委員会の活性化を図り、そこに参画する会員、ボランティアが生き生きと活動できる環境を整えます。

(Community Wellbeing)

- (1) 設置法人の経営の自立を図る  
各法人の自立した経営を図るため、経営計画を策定し実行する。
- (2) 青年会・設置法人のガバナンス強化を図る  
常議員会、理事会、評議員会、特別委員会等の機能と役割を明確化し、適正に運営する。
- (3) 諸規程の整備をすすめる  
諸規定を整備し、法人間の差異の是正を図る

### 3. ユースをエンパワーメントする

ユースが自ら考え行動することができる環境と機会を創出し、社会の諸問題に関わるユースを後押しするため、他の団体とも協力をしながらサポートしていきます。

ユースエンパワーメントを支えるワイズメンズクラブ等諸団体、個人とのネットワークを強化し、公正な社会の実現に寄与します。

(Just World)

- (1) ワイズメンズクラブ等諸団体と協働し、地域課題に取り組むプログラムを開発実施する。

ユースの活動を支援する

- (2) 学生・社会人ボランティアの活動を活性化する  
新たなボランティアを獲得し、活動を広げる
- (3) ユースが活動できる居場所を創る  
オンライン、オフラインでの居場所を設定する

### 4. YMCA活動の広報強化

YMCAの活動を市民に告知し、活動の輪を広げることは、社会のウェルビーイングに寄与することと考えます。ホームページやSNSでの広報はもちろん、出会い(Encounter)による伝達と他団体への積極的協力と連携により、仲間を増やしていくことに取り組みます。パブリシティへの積極的広報を行い、日常的な露出を向上させていく努力をしていきます。

(Community Wellbeing)

- (1) ICTを有効活用した情報発信を進める
- (2) パブリシティを意識した広報計画を進める
- (3) 関係団体との協働を強化する

# 仙台YMCAの現況

## ◆法人格

公益財団法人仙台YMCA  
 学校法人仙台YMCA学園  
 社会福祉法人仙台YMCA福祉会  
 特定非営利活動法人仙台YMCAファミリーセンター

## ◆所在地

青少年研修センター  
 幼稚園 仙台市青葉区立町9-7  
 西中田こども園 仙台市太白区西中田7-4-1  
 南大野田こども園 仙台市太白区南大野田9-1  
 加茂こども園 仙台市泉区加茂5-5-29  
 長町保育園 仙台市太白区長町4-3-32  
 仙台市旭ヶ丘児童館 仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-1  
 仙台市富沢児童館 仙台市太白区富沢西4-12-1  
 仙台市西山児童館 仙台市宮城野区安養寺3-15-10  
 放課後等デイサービスみらい 仙台市青葉区立町9-7  
 放課後等デイサービスきぼう 仙台市青葉区立町9-10-102  
 YMC A石巻支援センター 石巻大街道北2丁目12-3  
 YMC Aめぐみのもりからふる(野外保育場)  
 仙台市泉区福岡字西上野原30-1

## ◆加盟関係

日本YMCA同盟(東京都新宿区本塩町)  
 世界YMCA同盟(スイス・ジュネーブ)

## ◆土地・建物

土地 立町	3,009.82 m <sup>2</sup>	(約912坪)
建物 本館	2,953.81 m <sup>2</sup>	(約895坪)
プール棟	864.53 m <sup>2</sup>	(約262坪)
幼稚園	308.24 m <sup>2</sup>	(約93坪)
西中田こども園	716.76 m <sup>2</sup>	(約217坪)
南大野田こども園	921.82 m <sup>2</sup>	(約279坪)
加茂こども園	740.24 m <sup>2</sup>	(約224坪)
長町保育園	878.06 m <sup>2</sup>	(約266坪)
こどもセンター	171.13 m <sup>2</sup>	(約51坪)
仙台市旭ヶ丘児童館	372.00 m <sup>2</sup>	(約113坪)
仙台市富沢児童館	466.00 m <sup>2</sup>	(約141坪)
仙台市西山児童館	281.35 m <sup>2</sup>	(約85坪)
YMC A石巻支援センター	20.7 m <sup>2</sup>	(約6坪)
YMC Aめぐみのもりからふる	25,441.41 m <sup>2</sup>	(約7696坪)

## ◆役員・委員

仙台YMCA常議員	17名
公益財団法人仙台YMCA理事/監事	5名
公益財団法人仙台YMCA評議員	5名
学校法人仙台YMCA学園理事/監事	9名
学校法人仙台YMCA学園評議員	9名
社会福祉法人理事/監事	8名
社会福祉法人評議員	7名
特定非営利活動法人仙台YMCAファミリーセンター理事/監事	6名
常置委員会委員	10名
実行委員会委員	251名
名誉主事/名誉理事	2名
合計	329名

## ◆会員および通年会員

維持会員数	276名
参加者・学生・生徒・園児数	2739名
合計	3015名

## ◆ボランティア

健康教育	45名
生涯教育	0名

幼稚園	6名
西中田保育園	8名
南大野田保育園	10名
加茂保育園	3名
長町保育園	15名
こどもセンター(立町)	20名
旭ヶ丘児童館	12名
富沢児童館	60名
西山児童館	3名
合計	182名

## ◆ワイズメンズクラブ

仙台ワイズメンズクラブ	10名
仙台青葉城ワイズメンズクラブ	17名
仙台広瀬川ワイズメンズクラブ	9名
石巻広域ワイズメンズクラブ	18名
合計	54名

## ◆会員(維持会員)

キリスト者		非キリスト者		合計
男	女	男	女	
18名	16名	52名	190名	276名
法人会員				9名
パートナー会員				4名
協力会員				26名

## ◆有給指導者(講師)

健康教育	11名
英語教育	6名
国際文化	9名
国際ホテル専門学校	42名
幼稚園	1名
西中田保育園	5名
南大野田保育園	4名
加茂保育園	4名
長町保育園	5名
こどもセンター(立町)	0名
旭ヶ丘児童館	5名
富沢児童館	14名
西山児童館	2名
合計	108名

## ◆職員

法人	常勤	臨時	専門	嘱託	非常勤	合計
財団	0名	0名	0名	0名	0名	0名
学法	31名	5名	2名	2名	13名	53名
社福	68名	9名	4名	1名	50名	132名
NPO	27名	16名	2名	0名	23名	68名
合計	126名	30名	8名	3名	86名	253名

(以上2026年3月31日)

## 参加した会員・生徒・児童数

部 門		2025 年度在籍数		2024 年度在籍数		増 減	
幼稚園		105		105		0	
学校教育	ホテル専門学校	101	101	70	73	23	
	附帯教育事業	0		3			
健康教育	幼児	251	1230	223	1221	9	
	小学生	806		819			
	中高生	54		60			
	青年成人	119		119			
生涯教育	英語教育	幼児	3	5	17	4	
		小学生	13	9			
		中高生	3	2			
		青年成人	2	1			
	国際文化	幼児	6	76	16	83	-7
		小学生	56	45			
		中高生	5	12			
		青年成人	9	10			
保育園	西中田	96		99		-3	
	南大野田	116		119		-3	
	加茂	69		83		-14	
	長町	102		105		3	
放課後デイサービス	みらい	32	57	26	57	0	
	きぼう	25		31			
アフタースクール	幼児	3	65	2	71	-6	
	小学生	62		69			
旭ヶ丘児童館		166		160		6	
富沢児童館		404		366		38	
西山児童館		131		121		10	
合 計		2739		2680		59	

※2025 年度在籍者数は 2026 年 3 月 31 日現在の数値

※定期活動に参加していない短期プログラムの参加者は含まれていない。

## 2025年度 総務報告

### 会務集会

#### 仙台キリスト教青年会

常議員会 6/23、10/27、12/15、3/23

常議員会候補者選考委員会 5/13

#### 公益財団法人

理事会 6/9、10/10、3/9

評議員会 6/23、10/27、3/23

#### 学校法人

理事会 5/26、10/27、3/23

評議員会 5/26、12/15

#### 社会福祉法人

理事会 6/10、6/18、10/31、3/17

評議員会 6/18

#### NPO法人

理事会 4/15、5/20、6/17、12/16、1/20

2/17、3/17

総会 6/23

#### 監査

公益財団 6/6

学校法人 5/16

社会福祉法人 5/20

NPO法人 5/31

#### 仙台市施設指導監査

7/29(長町)

11/14(加茂)

11/17(西中田)

11/17(南大野田)

#### NPO法人実地調査

7/1(旭ヶ丘)

7/7(富沢)

7/8(西山)

#### 全体

会員総会 6/28

#### 特別プログラム実行委員会

バザー 4/23、5/23、6/9、7/4

チャリティーラン 5/29、6/27、7/24、9/4

10/23

チャリティゴルフ 6/24、9/30、11/25

クリスマス 9/1、9/29、10/20、11/21、2/9

国際・地域協力募金特別プログラム

9/26、10/22、12/21、3/2

#### 特別集会

世界YMCA・YWCA合同祈祷週特別集会

(於：仙台YMCA) 11/10

#### 日本YMCA同盟役員等

同盟代議員 菅野健、加藤雄一

総主事会議 加藤雄一

総務担当者会 小幡忠弘

専門学校推進会議 加藤雄一、佐竹辰太郎

英語教育担当者会 加藤雄一、岸なつみ

日本語教育担当者会 加藤雄一

ウエルネス担当者会 荒木啓二、黒田 敦

土橋敬太

アクアティック事業部会 増山和憲、糟谷昌洋

ジムナスティック事業部会 黒田 敦

サッカー事業部会 山野克俊、佐久間涉

野外担当者会 黒田敦

国際事業担当者会 加藤雄一、荒木啓二

全国チャリティーラン担当者会 山野克俊

黒田 敦、佐竹辰太郎

ユース担当者会 土橋敬太、黒田 敦

発達支援事業担当者会 跡部絵美、櫻庭祐布子

アフタースクール事業部会 尾木善宣、伊藤雅宣

教育・保育事業部会

郷古祐子、金谷三平

高橋祐子、高橋光子

関川美紀、吉永肇子

半澤明美、岩根久仁恵

ICT担当者会

加藤雄一、鈴木陽子

社会福祉連合会

高橋光子

公益協働担当者会

尾木善宣、伊藤雅宣

半澤明美、関川美紀

エリアセーフティ担当者 荒木啓二、黒田 敦

ブランディング・ユニフォーム担当者 鈴木陽子

YMCA Future Engineer 加藤雄一

広報担当者 小幡忠弘、松島晃子

退職年金担当者会 小幡忠弘、佐々木理英

#### 人事

##### 採用

##### 学校法人

門馬実那、鬼柳美翔、八重樫未来、糟谷智美

佐藤悦子、堀越祥浩(4月1日付)、菅野紀子

(6月1日付)、次藤舞香(6月16日付)

加藤 絢(8月27日付)

##### 社会福祉法人

丸岡千純、山本 瞳、川村 遥、須藤美智留

高野将希、渡部映舞、右手由美、佐藤麗子

及川ちひろ、佐藤かなえ、相澤裕子、斎藤 勉

吉田千裕、大泉紗弓、笠松妃絵、児玉加織

佐藤麗子、田村恵理香、阿部友晴、高松成士

(4月1日付) 武者芳枝(5月1日付)、三瓶久世

(6月1日付) 岨 文子(7月1日付)、舟山美砂

(10月1日付)

##### NPO法人

相原伶風、高橋かれん、須藤純平、鈴木千佳

阿部文哉、土橋咲耶、浅野莉穂、吉田 恵

鈴木櫻子、相馬洸愛、加藤 旭、荒川琢磨

早坂光司、小野寺芹香、中鉢優里彩、谷川美和

大内 仁、小沼万美、佐藤未紀人、大渡絵梨花

須藤亜紀、内藤 希、藤原梨愛(4月1日付)

後藤 彩、井戸歩紀(5月16日付)

佐藤彩香(6月1日付) 三品あずさ(6月16日付)、

早坂ゆかり、神崎未来(8月1日付) 金澤臣頼

(9月1日付)、鈴木真理子、川村フランシシヤ

(11月1日付)、櫛引修平、乙部香実、福井春菜

(1月1日付)、三浦高平(1月16日付)、廣田知子

(2月16日付)

##### 退職・契約期間満了

##### 学校法人

清野智佳子(5月16日付)、鬼柳美翔(6月30日付)

八重樫未来、菅野紀子、小幡なつみ、佐藤悦子

渡邊亜美茄(3月31日付)

##### 社会福祉法人

三上晏央凜(6月30日付)、紺野麗羅、兼田風紗

荒木壮太郎、奥泉佳苗、篠木玲奈、小原田さくら

橋元直子、安海美穂、高橋千恵、佐藤麗奈

金澤佐知、田村恵理香、武者芳江、三瓶久世

大泉紗弓(3月31日付)

##### NPO法人

三浦高平、浅野莉穂、吉田 恵(4月30日付)

宇田川紗良(7月31日付)、鈴木櫻子、早坂ゆかり

(8月31日付)、小沼万美(9月30日付)

中鉢優里彩(10月26日付)、阿久津泰彦

(11月30日付)、佐々木愛可(12月31日付)

土橋咲耶(1月31日付)、佐藤彩香

川村フランシルシア (2月28日付)、小室美咲  
加藤 旭、郷古祐子、後藤 彩、三品あずさ  
大渡絵梨花、青沼 萌、櫛引修平、高橋かれん  
福井春菜、須藤純平 (3月31日付)

### 加藤雄一総主事 (研修・会議・その他協力団体) YMCA関連会議

4/4 全国YMCA総主事会議  
4/30 オンライン祈祷会  
6/20～6/21 全国YMCA総主事会議  
6/21～6/22 日本YMCA同盟協議会  
6/25～6/26 東日本YMCA総主事会議  
7/9 ふくしまYMCA設立構想会議  
9/8 東日本YMCA総主事会議  
9/17 ふくしまYMCA設立構想会議  
10/15 ふくしまYMCA設立構想会議  
12/4 全国YMCA担当者会会長会議  
12/11 全国YMCA社会福祉連合会総会  
2/3～2/7 全国YMCA総主事会議  
2/7 2・8独立宣言第107周年記念式  
2/24 全国YMCA担当者会会長会議  
3/11 3・11追悼礼拝  
3/15 ふくしまYMCA3・11祈祷会

### 役員会・担当者会・研修

4/26 東日本地区YMCA役員研修会  
5/21 全国YMCA専門学校担当者会役員会  
7/3 全国ICT担当者会役員会  
7/3 全国YMCA専門学校担当者会  
7/22 全国ICT担当者会役員会  
7/24 全国YMCA専門学校担当者会役員会  
7/28 全国ICT担当者会役員会  
8/4 全国ICT担当者会役員会  
9/11 全国YMCA専門学校担当者会  
10/10 全国ICT担当者会役員会  
10/17 全国ICT担当者会  
10/17 全国YMCA専門学校担当者会役員会  
11/27 全国YMCA専門学校担当者会  
1/5 全国ICT担当者会役員会  
2/19 全国YMCA専門学校担当者会

### 他団体協力

5/9 宮城県専修学校各種学校連合会  
研修委員会  
5/20 宮城県専修学校各種学校連合会理事会  
6/5 第29回東日本区大会ホスト委員会  
6/26 第29回東日本区大会ホスト委員会  
7/29 宮城県専修学校各種学校連合会  
新任教員研修  
7/31 第29回東日本区大会ホスト委員会  
9/1 第29回東日本区大会ホスト委員会  
9/3 宮城県専修学校各種学校連合会研修  
委員会  
10/28～10/31 楊州・仙台YMCA国際フォーラム  
11/1 NPO法人子育て応援団ゆうわ創立  
15周年記念式典  
11/2 第29回東日本区大会ホスト委員会  
11/10 仙台YMCA/YWCA合同祈祷集会

11/11 宮城県産業教育審議会  
11/25 宮城県私立学校幼稚園連合会総会  
12/2 宮城県専修学校各種学校連合会  
中堅教職員研修  
12/9 ユニセフ協会理事会  
12/9 ユニセフ協会設立30周年記念式典  
12/14 第29回東日本区大会ホスト委員会  
1/9 宮城県専修学校各種学校連合会研修  
委員会  
1/13 東北教区財務委員会  
2/20 東北教区財務委員会  
2/27 宮城県専修学校各種学校連合会  
臨時総会・管理者教職員研修会

### その他YMCA研修関連研修

7/21～7/25 専門職管理者研修  
高橋麻衣、山野祥子、中林玲奈  
9/25～11/28 ステップⅡ研修  
尾木善宣  
2/17～2/19 東日本地区スタッフ研修会  
渡辺智也、阿部寿美香、佐藤美香子  
齋藤天馬

### 貸 館

仙台ワイズメンズクラブ、仙台青葉城ワイズメンズ  
クラブ、仙台広瀬川ワイズメンズクラブ、石巻広城  
ワイズメンズクラブ、東北ヘルプ、仙台柳心会

### 会館管理

4/2～4/5 職員用駐輪場整備工事  
4/28～4/30 プール棟屋根補修工事  
5/1 立町会館高圧受電源設備検査  
5/3～5/5 立町会館ワックス清掃  
5/17 園庭滑り台設置工事  
6/30～9/20 立町会館2F～4Fトイレ改修工事  
7/11～7/23 4Fホールエアコン設置工事  
8/1～8/2 3F製菓実習室床補修工事  
9/21 立町会館高圧受電源設備検査  
11/12 立町会館高圧受電源設備検査  
9/10 立町会館消防施設点検  
9/16～9/25 園庭雨水枡改修工事  
9/23～9/26 園庭駐車場小屋改修工事  
11/6 エアコン室外機修繕工事  
11/8 立町会館受水槽・高架水槽清掃  
水質検査  
11/2・11/3・11/9 立町会館ワックス清掃  
1/7 立町会館電気設備漏電点検  
1/27 立町会館高圧受電源設備検査  
3/7 簡易専用水道・簡易専用小水道等検査  
3/11 立町会館消防・防火設備点検  
3/19 立町会館貯湯槽等検査

## ユースボランティア委員会

委員長 加藤 研 / 担当職員 荒木 啓二

### I. 委員会に期待される働き

- (1) プログラム会員の充足を図る
- (2) ユースリーダーの育成を図る

### II. 一年の総括

今年度も健康教育事業部のユースリーダー担当スタッフが中心となり毎月ミーティングを開催し、リーダー募集、リーダー育成を推進した。リーダートレーニングの見直し、募集の強化を念頭に各大学、専門学校においてポスターならびに各学校の担当者への案内書の配布、電話連絡、訪問などを実施した。毎年ユースリーダーの在籍は減って来ているが、元会員だった子どもたちがリーダーとしてYMCAに帰って来ている。この流れを大切に次年度への募集強化へと繋げて行きたい。

今年度もチャリティゴルフ大会から支援金をいただき大阪YMCAが主催した全国YMCAリーダー研修会にリーダー2名を参加させることができた。ご支援ご協力を頂いたゴルフ大会参加者ならびに関係者の皆さんに心から感謝をしたい。

ボランティア感謝会はYMCA会館で実施し、現ユースリーダーへの感謝、また卒業されるユースボランティアリーダーへの旅立ちに華を添える事ができた。

その他、YMCAバザー、チャリティーラン、クリスマスなどにユースリーダーが積極的に参加している姿は仙台YMCAの誇りであると強く感じた。ユースボランティアリーダーは仙台YMCAの宝物である事を実感できる一年となった。

### III. 委員会の働き

- (1) ユースリーダー委嘱状授与式

実施日 7月10日(木) 参加者 17名 場 所 仙台YMCA立町会館

- (2) ボランティア感謝会

第42回ボランティア感謝会

第27回ボランティア認証状授与式

実施日 3月8日(日) 参加者 36名 場 所 仙台YMCA立町会館

- (3) 第56回全国YMCAリーダー研修会

実施日 2025年10月11日(土)～10月13日(祝月)

主 管 大阪YMCA

場 所 YMCA阿南海洋センター

参加者 一ノ渡そのか 佐藤寛孝

- (4) 第37回ユースボランティア・リーダーズフォーラム

実施日 9月5日(金)～9月7日(日)

主 管 横浜YMCA

場 所 富士山YMCAグローバル・エコ・ヴィレッジ

参加者 菅野 華 伊藤麻央

### IV. 委 員

加藤 研 加納 実 佐藤 剛 神谷恵子 三浦洋太 武田周平 伊藤元気 荒木啓二  
鈴木陽子 堀越祥浩

# 公益財団法人仙台YMCA

## 国際奉仕センター

### ■楊州・仙台YMCA 国際平和フォーラム2025

2025年10月28日（火）から31日（金）にかけて、韓国・楊州（ヤンジュ）YMCAと仙台YMCAによる「国際平和フォーラム2025 in 仙台」が開催されました。「地域・国際社会の平和のためのYMCAの役割」をテーマに、楊州YMCAから役員・会員・スタッフ10名が来仙し、被災地訪問・歴史探訪・対話・学びの時間を共に過ごしました。

本フォーラムは、仙台YMCA創立120周年、楊州YMCA創立10周年を記念して実施されました。第1回目となった今回は互いを知り、対話を開始した会となりました。フォーラムでは、ユースで参加した3名による共同宣言が発表されました。



#### <プログラム概要>

【第1日目】仙台YMCA 施設見学と歓迎懇親会（10月28日）

仙台空港に到着した楊州YMCA一行（10名）は、南大野田こども園、富沢児童館、立町会館などを見学。富沢児童館では子どもたちが手作りボードで歓迎しました。夕刻には「和食びわね」にて歓迎懇親会が開かれ、両YMCAの役員・職員が交流を深めました。

【第2日目】「植民地」をテーマにしたエクスカージョン（10月29日）

川上直哉牧師による「植民地」をキーワードとした歴史学習を実施。日本人で初めて韓国から勲章を受けた石巻蛇田出身の弁護士・布施辰治の生涯を学びました。東日本大震災以来YMCAが支援を継続する蛇田復興公営住宅でのヨガ教室を視察し、午後は秋保温泉を楽しみました。

【第3日目】平和フォーラム本会議（10月30日）

仙台YMCA立町会館を会場に平和フォーラムを開催。マタイ5:9の聖書朗読に続き、仙台YMCA菅野健会長と楊州YMCAチヨン・グアンホ理事長が開会の挨拶を行いました。両YMCAの活動紹介、ユース（川上灯さん・李裕絃さん）による平和アピールを経て、小グループでの対話と「共同宣言」づくりへと発展しました。共同宣言は、川上灯さん・석현지さん・李裕絃さんの3名によりまとめられました。

### 共同宣言（要旨） 양주 YMCA・센다이 YMCA 국제평화포럼 2025 공동선언

#### 地域と国際社会の平和のために

【1】子どもと若者のために - 平和教育と国際交流を継続する

子どもと若者が希望をもって成長できる社会をつくるために、神の愛と赦しにあつて、平和教育と国際交流を続けます。

【2】地域と共に生きる - 日韓の地域課題を共有し、対話を大切に

日本と韓国という隣りあった地域の課題を共有し、対話を大切に、地域社会における平和を追求します。

【3】歴史を受け継ぎ、未来を創る - 世代を超えて平和を構築する

「国」に囚われない個人の視点から過去を見つめ、学び、違いを超えて理解し合う努力を続け、世代を超えて平和を構築します。

「平和を実現する人々は、幸いである。その人たちは神の子と呼ばれる。」 — マタイ 5:9

## 東日本大震災支援対策室

プログラム名	実施日	参加人数
山元町イチゴ農園（岩佐さん）支援ワーク	5/25	5名
山元町イチゴ農園（岩佐さん）支援ワーク	6/22	4名
山元町イチゴ農園（岩佐さん）支援ワーク	9/14	7名
十勝ワイズメンズクラブ寄贈「十勝栗かぼちゃ」山元町へお届け（75箱）	10/24	2名

※山元町イチゴ農園とは・・亙理郡山元町山寺字西頭無 23 番地他にて岩佐清さんが個人経営されている農園です



山元町岩佐イチゴ農園ボランティア



「つばめの杜保育所」



「みやま荘」

山元町 十勝栗かぼちゃ寄贈

## 地域活動事業

### ■仙台 YMCA 大会・仙台 YMCA 創立 120 周年記念公開講演会

6月28日(土)に立町会館の4Fホールにて2025年度仙台YMCA大会が開催されました。今年度の大会は3部構成で、第1部は仙台YMCA創立120周年記念公開講演として「私にとって、平和とは」というテーマで、広島YMCAスタッフの中奥岳生さんからオンラインにて「YMCAと日本被団協」、「平和を祈る七夕」市民のつどい代表の油谷重雄さんから「平和七夕50周年を迎えて」、他にも仙台YMCA国際ホテル専門学校生、英語講師、ネパールの山奥・サチコール村の保育士の桜井ひろ子さんから「私にとって、平和とは」をテーマにメッセージをいただきました。一人ひとりのメッセージはとても重く、胸が痛む場面もありました。言葉一つ一つを丁寧に選び、思いを込めて伝えていただきました。平和について思いを一つにする貴重な機会となりました。

第2部は、サンドイッチをつまみながら講演者との歓談タイム、第3部は会員総会が行われ、組織会で総会成立宣言の後、2024年度の決算と事業報告、2025年度の予算と事業方針、常議員候補者選任報告、表彰感謝が行われました。会員表彰では維持会員継続40年の方々も表彰され、本当に多くの方々から長年YMCAが支えられていることを実感したとともに、YMCAに連なる全ての方々に感謝して、新たなスタートを迎えることができた大会となりました。

2025年度YMCAバザーはコロナウイルスの影響が弱まり、コロナ禍以前のような活気ある形で当日を実施することができました。

前日まで雨が降っており当日実施の心配がありましたが当日は朝から天気が快復し6月にはめずらしく、とても暑い日となりました。来場者もとても多く各コーナーでは、子どもたちが楽しめる遊びのコーナーや専門学校学生の皆さんによるバッグの販売、カフェ。外ではワイズメンズクラブの皆様、職員ボランティア、児童館のジュニアボランティアの飲食コーナー、そしてメインの物品バザー。どのコーナーも忙しく活気がある様子でした。

しかしながら、当日の暑さによりボランティアでご参加いただいた1名の方が熱中症により病院へ救急車にて緊急搬送となりました。搬送先での病院での処置により夜には無事帰宅されました。

2026年度以降は、暑さによる対応の検討と実施を課題にしていきます。参加するすべての方が安全に楽しんで頂けるよう努めていきます。

2025年度YMCAバザー実施に伴い、仙台ワイズメンズクラブ、仙台青葉城ワイズメンズクラブ、仙台広瀬川ワイズメンズクラブ、石巻広域ワイズメンズクラブと各ワイズメンズクラブのメネット及びコメットの皆様、ユースボランティアリーダーの皆様、仙台YMCA国際ホテル専門学校の学生の皆さん、YMCA幼稚園、こども園の園児、児童館のジュニアボランティアの皆さん、YMCA各施設の職員の皆さん、YMCAバザーに物品寄贈いただいた皆様、そして当日お越しいただいた来場者の皆様、多くの方にご協力いただき、YMCAバザーが無事開催できました。当日には来場者、ボランティアを含め500名を超える方々が立町に集い、980,148円の益金を集める事ができました。この益金は①青少年育成支援、②子ども支援基金、③障がい児支援を用途先として支援させていただきました。皆様のご支援とご協力を心より感謝申し上げます。



＜実行委員会＞

- 第1回委員会 2025年4月23日（金）18：45より実施
- 第2回委員会 2025年5月20日（金）18：45より実施
- 第3回委員会 2025年6月 9日（月）18：45より実施
- 第4回委員会 2025年7月 4日（金）18：45より実施

＜2025年度バザー収支報告＞

収入の部	
項目	2025年度決算
物品バザー	324,470
金券販売	884,500
現金販売	52,300
支援金	22,850
セカンドショップ販売額	8,098
合計（A）	1,292,218

支出の部	
項目	2025年度決算
模擬店実施経費	261,979
ガスボンベ・五徳代	6,600
事務費	43,491
合計（B）	312,070

収支差（C = A - B） 980,148

＜益金使途＞

- ① 青少年育成費 380,148円
- ② 子ども支援費 300,000円
- ③ 障がい児支援費 300,000円
- 合計 980,148円



## チャリティーラン実行委員会

委員長 中川典幸 / 担当職員 山野克俊

### I. 総括

第 31 回仙台YMCAインターナショナル・チャリティーラン 2025 は、9 月 23 日（火・祝）昨年引き続き仙台市西公園中央広場で実施されました。YMCA 立町からも近く、多くの方々が参加しやすい環境となり、881 名が参加しました。チャリティーランの趣旨に賛同し、汗を流して走る方々や、障がいへの理解を深めるためのハンディキャップ体験、子どもたちが楽しめるイベントブースなど、さまざまなプログラムが開催されました。これにより、楽しみながら理解を深める良い機会となりました。

当日は天候にも恵まれ、昨年度よりも多くの一般の方々がへのアピールにつながりました。また、参加した子どもたちがハンディキャップ体験に多く参加をし、チャリティーランの趣旨を理解する機会となりました。参加していただいた皆様はもちろん、支援をしてくださった個人や企業の皆様、そして実施に向けて準備をしてくださったすべての方に心から感謝申し上げます。来年も引き続きチャリティーランが実施できることを願っております。

### II. 概要

実施日：2025/9/23（火・祝）

会場：仙台市西公園

主催：公益財団法人仙台YMCA

共催：ワイズメンズクラブ国際協会東日本区、仙台ワイズメンズクラブ、仙台青葉城ワイズメンズクラブ  
仙台広瀬川ワイズメンズクラブ、石巻広域ワイズメンズクラブ、YMCA同盟/国際賛助会(F C S C) 全国後援：内閣府、厚生労働省、スポーツ庁、こども家庭庁、社会福祉法人全国社会福祉協議会 ナショナルスポンサー：三菱商事株式会社、アシックスジャパン株式会社

プライズスポンサー：マテル・インターナショナル株式会社、アンリーシュ・ポテンシャル 後援：宮城県、仙台市、社会福祉法人宮城県社会福祉協議会、社会福祉法人宮城県障がい者福祉協会 一般社団法人宮城県障害者スポーツ協会、日本赤十字社宮城県支部

社会福祉法人仙台市社会福祉協議会、NHK 仙台放送局、TBC 東北放送

仙台放送、ミヤギテレビ、KHB 東日本放送、河北新報社、Datefm

特別協賛：さとう音楽事務所

参加者数：駅伝の部参加 28 チーム 168 名

ファミリーランの部 33 チーム 162 名

設営・運営ボランティア 428 名

その他来場者数 120 名 参加者（述べ）881 名

協賛団体・企業（順不同）

有限会社生天目会計事務所、株式会社ヨシダ塗装工業、株式会社鎌田建築工舎、金井建力株式会社、有限会社 嘉平工業所、有限会社クリーン建装、有限会社渡辺板金店、佐藤建具店、株式会社 ASC、(株)絆住総、東北ム ラテツ株式会社、株式会社絆寿、仙台キリンビバレッジサービス株式会社、株式会社紅谷、株式会社エレファント、株式会社ワールドトラベル、丸進工業株式会社、有限会社太田屋、株式会社ミツウロコヴィッセル東北、KOYAMA 社会保険労務士法人、SolveHR 株式会社、かんの美容室、有限会社親愛社、有

五郎、東北アイホー調理機株式会社、牛たん居酒屋集合郎、株式会社阿部和工務店、株式会社井上建築工房、株式会社アップイト、株式会社岩手ホテルアンドリゾート、株式会社ジェイ・ス・ビー・ネットワークあすなる法律事務所、株式会社オー・シー・エス、株式会社エンタツ、株式会社緑水亭、株式会社日本アクセス、株式会社アトマックス、仙台広瀬川ワイズメンズクラブ、仙台ワイズメンズクラブ、仙台青葉城ワイズメンズクラブ、石巻広域ワイズメンズクラブ

## II. 決算報告

収入		支出	
項目	金額	項目	金額
一般駅伝の部参加費	150,000	保険費	40,000
ファミリーランの部参加費	95,000	事務備品費	92,513
企業・団体等支援金	680,000	アーチレンタル費用	201,300
エンジェル募金	226,126	賞状作成費	5,353
Tシャツ販売	253,500	参加賞作成費	72,600
イベント参加費	19,816	Tシャツ作成費	154,968
オフィシャルスポンサー支援金	167,573	ナンバーカード作成費	32,240
		報告書作成費	37,670
		振込手数料 (ナンバーカード、アーチ、Tシャツ)	495
		小計 (大会運営費)	637,139
		同盟を通じての全国CCP支援	286,463
		YMCAコミュニティースクール	100,000
		YMCAフリッパークラブ	100,000
		YMCAともだち雪遊びキャンプ	100,000
		放課後デイサービスYMCAみらい	100,000
		放課後デイサービスYMCAきぼう	100,000
		子ども支援基金 (BAPY)	168,413
		小計 (支援金)	954,876
合計	1,592,015	合計	1,592,015

## III. 委員会開催日時/内容

- 2025/5/29(木) 第1回/趣旨説明、実施要項、予算案等説明
- 2025/6/27(金) 第2回/要項、申込書確認、各担当割振、イベント関係、グッズ関係
- 2025/7/24(木) 第3回/広報、協賛企業、名義後援、参加申込状況等進捗状況の確認
- 2025/9/4(木) 第4回/参加申込状況、ボランティア申込状況、各種担当の進捗状況の確認
- 2025/10/23(木) 第5回/感想・申送事項、決算案、報告書についての確認

## IV. 当日の様子



# チャリティゴルフ実行委員会

委員長 永井 孝憲 / 担当職員 土橋 敬太

## I. 総括

皆様の多大なるご支援により、第28回大会を無事に開催することができ、心より感謝申し上げます。当日はあいにくの雨となり、急遽、ハーフでの集計となりましたがゴルフ場の方々の協力、ボランティアおよびチャリティゴルフ実行委員に支えられ大会を無事に終えることができました。大会運営にあたり多くの方々より協賛品のご提供とご協力を賜り、感謝申し上げます。「支援の必要な子どもたちを励ます」という大会の本意（趣旨）が参加者の方たちに浸透していることを実感いたしました。今後も大会を通し、様々な団体に幅広く支援ができるようになることを願います。

## II. 実施報告

- (1) 名称 第28回仙台YMCAチャリティゴルフ
- (2) 実施日 2025年10月16日(木)
- (3) 場所 泉国際ゴルフ倶楽部
- (4) 参加者 84名
- (5) 会計 収入 483,697円 支出 38,222円 益金 445,475円
- (6) 共催 仙台ワイズメンズクラブ、仙台青葉城ワイズメンズクラブ  
仙台広瀬川ワイズメンズクラブ、石巻広域ワイズメンズクラブ
- (7) 後援 泉国際ゴルフ倶楽部、さとう音楽事務所
- (8) 支援金使途先 ①ウォーターセーフティーハンドブック2026を贈る資金  
②全国ユースリーダー研修会参加費用助成  
③仙台YMCA子ども支援基金

### (9) 協力者

- さとう音楽事務所 泉国際ゴルフ倶楽部 (株) あいあーる あいおいニッセイ同和損害保険(株)
- Chubb損害保険(株) (株) 阿部和工務店 (株) 泉タクシー (株) スイングアカデミー宮城
- (株) 緑水亭 (株) 沢本自動車 (株) ナカジマ装建 (株) 岩手ホテル&リゾート
- (株) アトマックス (有) 親愛社 (株) 建設新聞社 (株) ワールドアイシティ
- (有) 佐々木保険事務所 (有) けやき会計事務所

牛タン居酒屋集合郎 仙台ワイズメンズクラブ 仙台青葉城ワイズメンズクラブ

仙台広瀬川ワイズメンズクラブ 石巻広域ワイズメンズクラブ

峯岸浩之 岡本由明 小林敏江 清野ひさ子 野界美奈 南澤一右

加志勉 村井伸夫 鈴木陽子 順不同・敬称略

### (10) 参加者

赤間信夫	秋山清美	阿部明夫	砂金喜一	石川祥和	石崎江利子
伊藤貴久	内山岳彦	遠藤久治	大場亮	大森美弘	柿崎利光
加志勉	片山加代子	加茂京平	河合良紀	川本龍資	菊地隼
菊地弘生	金智重	木村要	木村由江	工藤哲也	栗花茂雄
五木田秀樹	齋藤沙矩	齋藤勉	嵯峨保	坂成訓	櫻井裕
佐々木智一	佐々木一紀	佐藤博	佐藤正昭	佐藤秀一	佐藤敏彦
佐藤裕宜	佐藤太	佐藤美智子	さとう宗幸	沢崎義春	菅原恵
鈴木栄孝	鈴木陽子	瀬川拓志	瀬谷和夫	高橋圭	高橋清信

高橋咲子	高橋佳生	武山東	多田昌広	田中修	垂水翔子
千田勝見	千田亨	千葉正幸	永井孝憲	中嶋均	中根和隆
中村隆	西祐彦	西村和彦	野界美奈	野地弘昌	原田丈志
福士隼人	福田祐子	舟山岳宏	本郷悠介	松崎仁彦	松田智
松田貴	三浦宏喜	三浦教嗣	三浦一	向館音吉	村井伸夫
本木浩喜	守谷正芳	山田裕一	遊佐孝治	吉田一誠	渡邊裕一

敬称略

(11) 寄付

深谷聡	深谷俊子	南澤一右	山野高	鈴木豊	坂野誠喜
犬飼篤司	清水弘一				敬称略

(12) 募金

荒木啓二	堀越祥浩	松島晃子	高橋祐子	伊藤朋子	藤岡由紀
山野祥子	阿部寿美香	小室美咲	阿部文哉	相原伶凧	原田慧美
櫻庭祐布子	藤井さやか	金谷三平	鹿野弘枝	山下皓生	吉松彩
佐々木理英	舟山佑	小幡忠弘	高橋光子	飯田弥生	蝦名麻美
青沼萌	佐竹辰太郎	跡部絵美	他多数		

敬称略



## I. 総括

第54回仙台YMCA国際・地域協力募金では、目標金額 1,800,000 円を掲げ募金運動を行いました。2025 年度も、仙台市中心部での街頭募金を始め、各 YMCA が運営している施設や仙台青年にて国際地域協力募金の呼びかけを行った他、ミニバザーやお祭り、梅干しやみかんの販売などの特別プログラム、毎年恒例の十勝じゃがいも・かぼちゃ販売を行い、目標額を上回る 1,896,451 円の募金が寄せられました。多くの方々にご協力いただいたことに改めて感謝申し上げます。

今回皆様からお寄せいただいた募金は、日本 YMCA 同盟国際協力募金 グローバルスタディーツアー in タイ参加費支援、パヤオセンター支援、東日本大震災支援、仙台 YMCA 子ども支援基金等に拠出させていただきます。

2026 年度もさらに活動の範囲を広げるとともに、募金の方法なども検討し、より多くの方々にご協力をお願いいたします。

## II. 委員会の働き

### (1) 募金集計

区 分	目標金額	募金金額	達成率
健康教育	200,000	289,263	144.63%
専門学校	50,000	3,381	6.76%
幼稚園	120,000	149,738	124.78%
西中田こども園	80,000	73,588	91.99%
南大野田こども園	80,000	83,173	103.97%
加茂こども園	80,000	44,470	55.59%
長町保育園	80,000	104,181	130.23%
こどもセンター	50,000	50,000	100.00%
旭ヶ丘児童館	30,000	21,503	71.68%
富沢児童館	30,000	31,856	106.19%
西山児童館	30,000	14,500	48.33%
本部事務局	0	44,421	—
仙台ワイズ	50,000	94,900	189.80%
仙台青葉城ワイズ	30,000	50,000	166.67%
仙台広瀬川ワイズ	30,000	30,000	100.00%
石巻広域ワイズ	50,000	20,000	40.00%
理事・常議員	50,000	40,000	80.00%
維持会員	50,000	30,000	60.00%
職員	100,000	88,001	88.00%
元職員	50,000	30,000	60.00%
教会	30,000	20,000	66.67%
後援・協力者・他団体	30,000	28,000	93.33%
募金箱	10,000	9,842	98.42%
クリスマス献金	50,000	85,626	171.25%

じゃがいもかぼちゃ	240,000	260,120	108.38%
街頭募金	200,000	176,711	88.36%
クリスマスミニバザー	0	23,177	—
合 計	1,800,000	1,896,451	105.36%

(2) 支援先用途先

支援先および用途	金額
①パヤオセンター支援	300,000 円
②グローバルスタディーツアー n タイ参加費支援	300,000 円
③楊州 YMCA 交流支援	300,000 円
④日本 Y M C A 国際協力募金支援	500,000 円
⑤仙台 Y M C A 子ども支援基金	250,000 円
⑥東日本大震災支援	136,285 円
⑦募金事務経費	33,630 円
合 計	1,819,915 円



### I. 総括

第 54 回仙台 YMCA クリスマスは、トークネットホール仙台にて、多くの企業・ボランティアの皆さまのご協力により、大盛況に終えることができた。第 1 部の礼拝では、参加型の礼拝が行われ、たくさんの方が交流を持ち、楽しく実りのある時間を過ごせた。第 2 部の交流会では、ワイズメンズ・メネットの方々のご協力により、手作りのいなり寿司・おにぎりや、コーンスープ、フルーツポンチ、留学生のために豚肉のない豚汁を作っていた。オードブルや、ドーナツ、サンドウィッチも用意され、談笑しながら食事を楽しんだ。ホテル専門学校の学生による、バーカウンターも好評だった。また、日本人と留学生が交流できるミニゲームや、仙台 YMCA 創立 120 周年に合わせたゲーム、児童館職員によるゲーム大会も実施した。専門学校の留学生が国のダンスや、歌を披露し、暖かい雰囲気の中、参加者全員でクリスマスをお祝いすることができた。留学生 64 名を含め、延べ 300 名以上を越す方が参加し、賑やかで楽しい交流の時間を持つことができた。

### II. 委員会の動き

#### ① 委員会の開催

9 月 1 日、9 月 29 日、10 月 20 日、11 月 21 日、2 月 9 日 計 5 回

#### ② 第 54 回仙台 YMCA クリスマスの実施

<実施日> 2025 年 12 月 5 日 (金) 18:00~20:30

<場 所> トークネットホール仙台 展示室

<参加者> 留学生 64 名、一般 166 名、幼児・小学生 85 名、学生 32 名

合計 347 名

<内 容>

#### 第 1 部 礼拝

聖書：マタイによる福音書 2 章 1 節-2 節

メッセージ：「イエスさまはどこに来たの？」

日本ナザレン教団 仙台富沢教会 阿部 頌栄 牧師

#### 第 2 部 祝会

・会食

・レクリエーション

・国際ホテル専門学校学生による歌・ダンス披露

<協 賛>

#### (1) 広告協賛

にぎわい居酒屋 集合郎、東北ユカダン 有限会社、有限会社 親愛社、丸進機械工業 株式会社  
株式会社 Kauri Forest、株式会社 ワールドトラベル仙台、けやき会計事務所・税理士事務所  
焼肉ハウス バリバリ一番町店、ローソン 立町店、かんの美容室、株式会社 ティス  
株式会社 井上建築工房、株式会社 H&S、SolveHR 株式会社、生天目公認会計士税理士事務所  
有限会社 小林技研、司法書士 tomoni

(2) 物品協賛（企業）

有限会社 太田屋、大滝自然農園、宮昇、江刺屋菓子舗 ル・モンド、株式会社 紅谷  
株式会社 仙台珉珉、株式会社 こどものとも東北、ひかりのくに 株式会社  
奥様のセンターくのり 有限会社、株式会社 日本アクセス

(3) 協力

仙台ワイズメンズクラブ・メネット  
仙台青葉城ワイズメンズクラブ・メネット  
仙台広瀬川ワイズメンズクラブ・メネット  
石巻広域ワイズメンズクラブ・メネット

<収 支>

収入の部

区分	予算	決算	
チケット収入（一般）	100,000	186,000	
チケット収入（学生）	25,000	16,500	
チケット収入（小学生）	15,000	14,100	
チケット収入（応援）	50,000	49,000	
チケット収入（幼児）	0	0	無料
チケット収入（留学生）	0	0	無料
広告協賛収入	40,000	20,000	
広告協賛収入	100,000	60,000	
広告協賛収入	60,000	55,000	
協賛金	0	3,000	
収入合計	390,000	403,600	

支出の部

区分	予算	決算	
食材費	192,000	179,870	
会場費	51,000	40,110	
プログラム費	70,000	82,262	
広報宣伝費	53,000	51,626	
予備費	24,000	0	
支出合計	390,000	353,868	

礼拝献金	0	35,894	国際地域協力募金へ
------	---	--------	-----------

### Ⅲ. 実行委員会

実行委員長：加藤 研

担当職員：佐々木理英

サポート職員：加藤雄一

実行委員：工藤正剛 吉田一恵 高松成士 川上直哉 阿部頌栄

島田紗絵子 長尾優里 毛利ひとみ 加川幸枝 岸なつみ 渋谷美羽

糟谷智美 蝦名麻美 新田麗羅 門馬鮎美 橋元直子 右手由美

佐藤麗子 中林玲奈 菅野明香 渡部真保 武藤聡美 金澤佐知

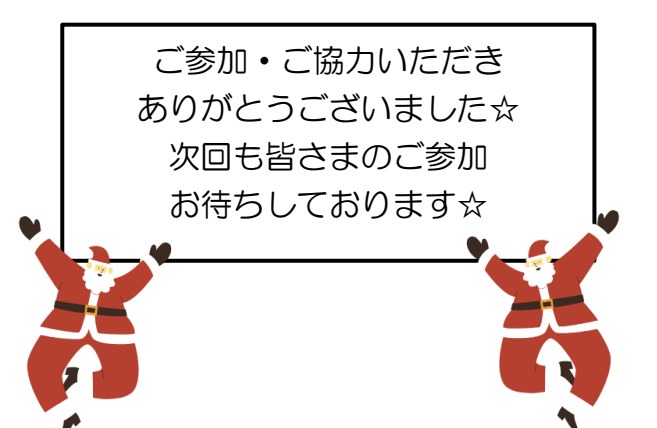
鈴木智恵美 米森しおり 遠藤陽子 高橋麻衣 菅原園絵 吉田健也

鈴木玲奈 高橋千恵 佐竹厚美 吉永肇子 阿部文哉 須藤純平

上田有子 藤崎日那 佐々木由貴 西山香織 海藤明恵 好田光子

小沼万美 金谷舞 大渡絵梨花

(敬称略・順不同)



ピンクシャツデーとは

2007年カナダでピンクのシャツを着た少年がからかわれ、それを見ていた二人の学生がピンクのシャツを周囲に配った。学校では呼びかけに賛同した多くの生徒がピンクのシャツを着て登校し、いじめが自然となくなった。このエピソードが世界中に広まり、出来事があった2月の第4水曜日にいじめについて考える日として定着していった。仙台YMCAでは今年も各施設で年齢に合わせて様々なことに取り組んだ。

## 1 総括

11年目を迎えたこの活動を、委員一人ひとりがどのような想いで取り組みたいかを話し合うことから始まった。宮城県の不登校児童数が依然として多い現実を受けとめ、この活動で本当に大切なことは何なのかを初心に立ち返る思いで考えた。仙台YMCAをピンクに染めること…だけでなく、自分の気持ちも相手の気持ちも大切にすることはどういうことか？をテーマに、どの年齢でもできることはある、という気持ちで取り組んだ。

## 2 タスク

- ① 委員—21名
- ② 委員会開催—11月12日、1月14日、3月4日
- ③ ポスター、チラシの配布先—仙台市、富谷市、名取市、山元町の小中学校 215校
- ④ 各施設の主な活動取り組み

・児童館にて、高学年が手作り紙芝居を作成。低学年に向けて行った。また、「いじめをなくすためにはどうしたらいいか」をテーマに作成したピンクシャツ型の画用紙を館内に掲示したり近隣に配布した。

・こども園、幼稚園では、「いじめの芽」をテーマにした寸劇を職員が演じ、どんな思いをもったかを話し合った。メッセージカードに「自分が言われたら嬉しい言葉」を書き込んで掲示し、ピンクシャツデーの趣旨に合った歌やダンス（ツバメ）を踊って楽しむ様子等を園のブログやインスタグラムで発信した。

・立町本館にてフォトスポットを設置し、活動を広げてもらった。

- ⑤ CAT-Vの取材を受け、活動の様子を3月の『みんなのテレビ』という番組で繰り返し放送していただいた。



# 学校法人仙台YMCA学園

## 認定こども園仙台YMCA幼稚園

2025年度は1.2歳児の保育、給食導入が2年目の年となった。昨年度は1歳児が1名からのスタートだったが、2025年度は定員の6名でのスタートとなった。昨年度は1.2歳児合同の保育だったが、それぞれの学年での保育となり、昨年同様職員を多く配置し、丁寧に保育を行った。1.2歳児は園外保育へ行くことが多く、西公園の自然を利用しての保育を行うことができた。

両親ともに就労している家庭が増え、2.3号認定の園児が82名となった。

PTA活動が活発に行われ、人形劇サークルの公演の他、性教育の講座や防犯教室が実施された。父親の参加も増加している。

夏の年長組のキャンプは場所を変更し、青根にあるキャンプ場で川遊びや野外炊飯、ドラム缶風呂など自然の中での体験をたくさんすることができた。

職員の研修ではアレルギー、救命救急、キリスト教保育の研修を外部の講師をお招きし、実施することができた。

### ■園児数（2026年3月31日）

年齢	クラス名	1号認定	2.3号認定	合計（名）
1歳児	くるみ	0	6	6
2歳児	もも	6	7	13
3歳児	いちご	2	27	29
4歳児	ひまわり	7	23	30
5歳児	ゆり	8	19	27
合計		23	82	105

※1号認定 満3歳児以上で教育標準時間（主に9時から13時30分）を利用する児

2～3号認定 保育の必要な事由に該当し、保育時間（主に7時30分から18時30分）を利用する児

### ■年間主要行事

誕生会 毎月1回 避難訓練 毎月1回 幼児礼拝 毎月1回

運動あそび 毎週1回 水泳保育 毎週1回



キャンプ場で川遊び



運動あそび

■行事

プログラム名	実施日	参加人数	プログラム名	実施日	参加人数
入園式	4/5	100名	収穫感謝礼拝	10/17	86名
進級礼拝	4/10	70名	1歳児懇談会	11/10	6名
春の遠足	5/17	300名	3.4.5歳児フリー参観	11/6 7	100名
4.5歳児プール参観	5/20 27	50名	2歳児懇談会	11/11	7名
野草園	6/6	57名	4.5歳児クリスマス礼拝	12/13	180名
花の日礼拝	6/9	87名	3歳児クリスマス礼拝	12/15	60名
3.4.5歳児フリー参観	6/12 13	100名	1.2歳児クリスマス礼拝	12/16	18名
キャンプ説明会	6/28	26名	終業礼拝	12/19	100名
終業礼拝	7/18	87名	始業礼拝	1/13	100名
5歳児キャンプ	7/19~20	27名	5歳児雪遊び	1/19	26名
始業礼拝	8/25	87名	5歳児懇談会・給食試食会	1/23	12名
夏祭り	8/30	300名	お楽しみ会	2/20	95名
1.2歳児運動会	9/11	50名	入園準備説明会	2/21	35名
3.4.5歳児運動会	9/27	350名	4歳児懇談会・給食試食会	2/27	15名
4.5歳児動物園	10/2	57名	5歳児親子会	2/28	90名
入園説明会	10/11 20	33名	卒園式	3/14	90名
5歳児芋ほり遠足	10/15	26名	3歳児懇談会・給食試食会	3/17	16名
3歳児野草園	10/17	29名	終業礼拝	3/19	78名

■PTA活動

プログラム名	実施日	プログラム名	実施日
PTA 役員会	5/19 6/16 9/4 2/4	性教育講座	9/8
PTA 総会	6/16	ハロウィンイベント	10/27
シャボン玉ショー	7/17	防犯教室	11/13 20
リトミック	8/28	PTA 総会	2/27



西公園にお散歩



園庭で虫探し

## 仙台YMCA国際ホテル専門学校

専門学校では、「専門学校検討委員会」による3か年計画の最終年度として、入学者確保と教育内容の充実に取り組んだ。2025年度は、高校生を対象とした広報活動に加え、留学生募集強化のため、説明会やガイダンスへの参加を積極的に行った。在籍者数は101名となり、前年度末比28名増となった。特に「国際おもてなし科」「国際ビジネス科」の学生数増加が見られ、留学生教育の拡充が進んでいる。留学生比率は79.2%で、多国籍の学生が在籍しており、日本語指導や生活支援、進路支援の充実を図った。広報活動では、オープンキャンパスや留学生向け学校説明会、外部ガイダンス等を継続的に実施した。高校生向け相談数は減少した一方、留学生向け相談・説明会は186件となり、前年を上回る結果となった。また、「国際ビジネス科」は開設2年目として、貿易・空港分野を中心とした実践的な教育を進め、一般企業への就職支援体制の強化にも取り組んだ。就職内定状況については、2025年度卒業予定者53名中45名が内定し、内定率は85%となった。ホテル科では全員が内定を獲得した一方、国際おもてなし科および国際ビジネス科では未内定者も見られ、卒業生全員の進路決定には至らなかった。特に留学生については、日本語能力や在留資格への対応などが課題となっており、早期からの個別支援や企業との連携強化が必要である。



2025年度入学式の様子

### 国籍学生数

国	1年		2年		合計	
	男	女	男	女	男	女
日本	6	9	2	4	8	13
ネパール	5	18	6	32	11	50
ベトナム	0	2	1	4	1	6
ミャンマー	0	3	0	0	0	3
ロシア	0	0	1	0	1	0
スリランカ	1	1	0	2	1	3
バングラディッシュ	0	1	0	0	0	1
インド	3	0	0	0	3	0

留学生比率 79.2% (昨年82.2%)



日本文化の授業風景

### ■学事・特別プログラム・講師会・対外協力

#### 1. 学事

実施日	プログラム名	場所	参加数
4月2～4日	オリエンテーション	仙台 YMCA	103
4月5日	入学式	仙台 YMCA	49
5月14日	楽天観戦	楽天球場	98
5月19日	スポーツ大会	七北田公園体育館	79
6月15日	仙台 YMCA バザー	仙台 YMCA	45
9月23日	チャリティーラン	西公園	102
9月27日	ツーリズム特別課外授業	銀山温泉周辺	48
10月22～24日	首都圏ホテル研修	首都圏	15
11月5日	和食テーブルマナー	アクアイグニス 笠庵	50
11月5日	うらやすハンディキャップ体験	仙台 YMCA	49
11月25日	おもてなし交流の集い1日目	特別養護老人ホームうらやす	22
11月27日	おもてなし交流の集い2日目	特別養護老人ホームうらやす	24
3月12日	卒業式	仙台 YMCA	85
3月12日	卒業を祝う会	ホテルメトロポリタン仙台	73
3月18日	留学生オリエンテーション	仙台 YMCA	39

## 2. 特別プログラム

実施日	プログラム名	場所	参加数
9月6日	YM同窓会2025	ホテルメトロポリタン仙台セレニティ	30

## 3. 講師会・委員会

実施日	プログラム名	場所	参加数
4月5日	全体講師会	仙台YMCA	25
9月6日	専門学校運営委員会	仙台YMCA	6
9月7日	講師会	仙台YMCA	22
9月24日	宮城県高等学校・専修学校各種学校協議会	仙台ガーデンパレス	2

### ■委員会・担当者会・研修会・対外協力

- ・教育課程編成委員会・学校関係者評価委員会 実施日：7/14 9/8 11/17 2/16  
委員：加藤重雄、照井大介、伊藤博文、木島上、今野千明、清水弘一、加藤雄一、佐竹辰太郎
- ・全国YMCA専門学校担当者会実施日7/3 11/26-27 2/19  
出席者加藤雄一、佐竹辰太郎
- ・宮城県専修学校各種学校連合会  
新任職員研修 7/29 - 31 参加者 岸なつみ  
交流視察研修 8/5 参加者 門馬実那、岸なつみ  
中堅職員研修 12/2 参加者 佐竹辰太郎  
宮専各研修委員会 5/9 9/3 1/9 参加者 加藤雄一
- ・宮城県産業教育審議会 11/5 参加者 加藤雄一

## 4. 検定試験

実施日	プログラム名	場所	参加数
5月31日	英検	仙台YMCA	17
10月4日	実用英語検定試験	仙台YMCA	4
10月26日	観光英検	仙台YMCA	7
11月1日	文書処理能力検定3・4級	仙台YMCA	66
11月15日	MOS検定	ソフトキャンパス仙台校	5
1月24日	英検	仙台YMCA	10
2月7日	秘書検定	仙台YMCA	15
2月15日	簿記検定	仙台YMCA	13

### ■募集プログラム

#### 1. 会場ガイダンス・高校内ガイダンス

実施日	プログラム名	場所	参加数
4月14日	ライセンスアカデミー主催会場ガイダンス	古川商工会議所	3
4月24日	ライセンスアカデミー主催会場ガイダンス	仙台アエル	2
5月12日	ライセンスアカデミー主催日本留学フェア	仙台アエル	42
5月13日	ライセンスアカデミー主催校内ガイダンス	聖和学園高等学校	3
5月19日	栄美通信主催会場ガイダンス	仙台サンプラザホール	5
6月4日	ライセンスアカデミー主催会場ガイダンス	東京第一ホテル鶴岡	0
6月5日	ライセンスアカデミー主催会場ガイダンス	最上広域交流センター ゆめりあ	1
6月6日	ライセンスアカデミー主催会場ガイダンス	グランドホクヨウ米沢	1
6月11日	ライセンスアカデミー主催校内ガイダンス	気仙沼向洋高等学校	1
6月12日	宮専各主催進路ガイダンス	仙台アエル	2
6月13日	ライセンスアカデミー主催校内ガイダンス	塩釜高等学校	3
6月13日	ライセンスアカデミー主催会場ガイダンス	リンクステーションホール青森	3
6月19日	さんぼう主催校内ガイダンス	酒田光陵高等学校	4
6月25日	栄美通信主催校内ガイダンス	角田高等学校	2
6月26日	ライセンスアカデミー主催会場ガイダンス	ビッグパレットふくしま	7
7月2日	ライセンスアカデミー主催会場ガイダンス	コラッセふくしま	4
7月8日	ライセンスアカデミー主催仙台育英高ガイダンス	仙台サンプラザホテル	6
7月10日	ライセンスアカデミー主催校内ガイダンス	聖和学園高等学校	3

7月11日	宮専各主催留学生ガイダンス	ハーネル仙台	75
7月11日	ライセンスアカデミー主催福島進路相談会	ウイル福島	6
7月12日	日本語学科留学生向け進学ガイダンス	専門学校山形 V. カレッジ	52
12月15日	ライセンスアカデミー主催会場ガイダンス	仙台アエル	1
12月17日	ライセンスアカデミー主催校内ガイダンス	聖和学園高等学校	8
12月18日	ライセンスアカデミー主催校内ガイダンス	仙台商業高等学校	17
1月19日	ライセンスアカデミー主催会場 留学生ガイダンス	仙台アエル	45
1月22日	ライセンスアカデミー主催会場 留学生ガイダンス	塩釜公民館	11
2月25日	キッズコーポレーション主催校内ガイダンス	小牛田農林高等学校	2
2月25日	さんぼう主催校内ガイダンス	酒田光陵高等学校	5

## 2. オープンキャンパス

実施日	プログラム名	場所	参加数
4月26日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	1
5月24日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	2
6月7日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	2
6月7日	オープンキャンパス (留学生)	仙台 YMCA	12
6月21日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	0
6月21日	オープンキャンパス (留学生)	仙台 YMCA	17
6月23日	オープンキャンパス (留学生)	仙台 YMCA	26
7月5日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	2
7月5日	オープンキャンパス (留学生)	仙台 YMCA	1
7月15日	オープンキャンパス (留学生)	仙台 YMCA	26
7月19日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	1
7月19日	オープンキャンパス (留学生)	仙台 YMCA	9
8月2日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	3
8月2日	オープンキャンパス (留学生)	仙台 YMCA	1
8月16日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	2
8月16日	オープンキャンパス (留学生)	仙台 YMCA	4
8月22日	オープンキャンパス (留学生)	仙台 YMCA	13
8月23日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	5
9月20日	オープンキャンパス (留学生)	仙台 YMCA	13
10月18日	オープンキャンパス (留学生)	仙台 YMCA	13
11月15日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	1
11月15日	オープンキャンパス (留学生)	仙台 YMCA	9
12月20日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	1
12月20日	オープンキャンパス (留学生)	仙台 YMCA	10
1月10日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	1
1月10日	オープンキャンパス (留学生)	仙台 YMCA	14
1月31日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	1
1月31日	オープンキャンパス (留学生)	仙台 YMCA	5
3月7日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	2
3月7日	オープンキャンパス	仙台 YMCA	3

就職先	内定者数
AB アコモ株式会社	2名
アオアラ ナルト リゾート	1名
秋保グランドホテル別館 緑水亭	3名
株式会社 BREXA Next	1名
株式会社 グランビスタ ホテル&リゾート (松島)	1名
株式会社 健康館 (特定技能・外食)	1名
株式会社 タコプラグループホールディングス	1名
株式会社 なだ万	4名

株式会社パイオニアサービス	1名
株式会社平成エンタープライズ	1名
株式会社星野リゾート・マネジメント（青森屋）	1名
株式会社山喜（えちご神楽坂店）	1名
佳泉郷 井つつや（湯村温泉）	4名
サンフロンティアホテルマネジメント株式会社	1名
札幌グランドホテル	1名
The Okura Tokyo	1名
仙台ロイヤルパークホテル	1名
瀧波	2名
竹泉荘 Mt.Zao Onsen Resort & Spa	1名
ドコモショップ富沢西店	1名
日本ホテル株式会社	1名
箱根湯本 塔ノ沢温泉 鶴井の宿 紫雲荘	1名
箱根リトリート före & villa 1/f	1名
ホテルサンバレー那須	2名
ホテル椿山荘東京	1名
ホテルニュー水戸屋	1名
ホテル日航関西空港	1名
ホテルメトロポリタン仙台	2名
松月産業株式会社	1名
森トラスト・ホテルズ&リゾーツ株式会社	3名
山形国際ホテル	1名

学校生活の様子



## 健康教育事業

2025年度は予算の収支差を意識して会員増強に努めた。昨年以上に会員増強を目指し、スタッフがより一層強固な姿勢で取り組んだ一年となった。

幼少水泳、ユーススポーツ、野外活動の会員数はほぼ予算通り会員を獲得する事ができた。夏季プログラム、冬季プログラムでは安定した人数を確保し、安全に運営する事ができた。

サッカークラブジュニアユース（中学生サッカー）は発足15年目を迎え3年連続の東北大会出場を果たしたと共に東北大会ベスト16に勝ち進む事ができた。積み上げて来た成果が出た一年であった。

年間を通し、スキーキャンプ、野外キャンプ、野外活動全般は成果を上げる事ができた。季節の短期講習会では昨年度より多くの会員を獲得できた。



地域支援プログラムでは、近隣の片平、立町小学校等から子ども会のドッジボール大会運営、レクリエーション指導、長

町子ども会行事などの依頼に応えるため、職員とボランティアリーダーを派遣した。

公益財団法人の事業として実施している「水上安全キャンペーン」のウォーターセーフティーハンドブック及びポスターの配布は、毎年6月から全国のYMCAの協働事業として実施。今年度は予定通り仙台市内の新入学児童全員と山元町の新入学児童に配布することができた。

ボランティアリーダーの募集、育成も年間を通じて丁寧に対応した。今年は昨年度より多くのボランティアリーダーを獲得できた一年であった。今年度も元メンバーが大学生となりボランティアリーダーとなって戻って来ている事に喜びを感じる。

今年も大勢のボランティアリーダーが幼少年プログラム、特別プログラム、被災地支援活動など、熱心に参加頂いたことに心より感謝したい。

### ■幼少年プログラム

#### 1. 年間プログラム

##### (1) 体育

クラス・学年		I期会員数 (7月)	II期会員数 (11月)	III期会員数 (3月)	活動日
水 泳	幼児	134	158	176	月～土
	小学生・中学生	496	491	481	月～土
	小 計	630	649	657	—
サッカー	幼児 (6クラス)	31	35	34	水・木・金・土
	小学生 (6クラス)	214	219	211	水・木・金・土
	サッカークラブジュニア	35	42	42	土・日
	サッカークラブジュニアユース	67	57	52	水・金・土・日
	小 計	347	353	339	—
体 操	幼児 (4クラス)	19	22	20	水・木・金
	小学生 (2クラス)	19	23	25	木
	小 計	38	45	45	—
参加者合計		1015	1047	1041	—

##### (2) 野外活動

ク ラ ス	対 象	3月末会員数	活動日
アドベンチャーキッズ	年少～年長	21	日 (月1回)
アドベンチャージュニア	小学1年～4年	38	
アドベンチャークラブ	小学5年～中学3年	11	
参加者合計	—	70	

<月例活動>

	内 容	実施日	場 所	会員数	指導者	延数
アドベンチャーキッズ	野外料理、公園遊び	4/13	利府町 モリリン加瀬沼公園	5	3	8
	野外料理、そり遊び	5/11	富谷市 大亀山森林公園	13	5	18
	船の旅、浜活動	6/1	塩釜市 桂島	14	4	18
	沢遊び、BBQ、虫採り	7/6	秋保 二口キャンプ場	15	5	20
	カレー作り、浜活動	8/31	七ヶ浜 アクアリーナ・菖蒲田浜	16	4	20
	沢活動、BBQ	9/14	川崎町 るぼぼの森	14	4	18
	自然体験	10/5	YMCAからふる	18	5	23
	BBQ、公園遊び	11/9	山元町 深山山麓少年の森	12	5	17
	電車の旅、漫画館見学	12/14	石巻市 石ノ森漫画館	13	5	18
	雪遊び	1/18	東根市 ひがしねあそびあランド	18	6	24
	雪遊び	2/1	みやぎ蔵王 白石スキー場	18	5	23
	動物観察、終了式	3/1	八木山動物園、立町会館	17	5	22
アドベンチャージュニア	グループ活動	4/20	富谷市 大亀山森林公園	25	7	32
	火熾し	5/18	川崎町 みちのく湖畔公園	26	6	32
	カレー作り	6/8	秋保 二口キャンプ場	19	7	26
	島散策	7/13	塩釜市 桂島	31	7	38
	カレー作り、浜活動	8/31	七ヶ浜 アクアリーナ・菖蒲田浜	31	5	36
	沢活動	9/21	秋保 二口キャンプ場	31	7	38
	宿泊活動	10/12～13	国立花山青少年自然の家	16	4	20
	芋煮作り&西公園活動	11/16	立町会館・西公園	19	8	27
	地下鉄&グループ活動	12/7	立町会館・地下鉄沿線	22	6	28
	BBQ&初詣	01/25	立町会館・愛宕神社	21	6	27
	スキー&雪遊び	02/08	オニコウベスキー場	24	7	31
	震災から学ぼう	03/01	山元町 中浜小学校ほか	25	9	34
アドベンチャークラブ	グループ活動	04/13	利府町 モリリン加瀬沼公園	8	2	10
	野外料理、公園遊び	05/11	富谷市 大亀山森林公園	6	3	9
	船の旅、釣り	06/01	塩釜市 桂島	6	2	8
	沢遊び、BBQ	07/06	秋保 二口キャンプ場	6	2	8
	カレー作り、浜活動	08/31	七ヶ浜 アクアリーナ・菖蒲田浜	7	1	8
	沢活動、BBQ	09/14	川崎町 るぼぼの森	5	0	5
	宿泊活動	10/12～13	国立花山青少年自然の家	2	0	2
	BBQ、公園遊び	11/09	山元町 深山山麓少年の森	6	2	8
	電車の旅、漫画館見学	12/14	石巻市 石ノ森漫画館	3	1	4
	雪遊び	01/18	東根市 ひがしねあそびあランド	4	2	6
	スキー	02/01	みやぎ蔵王 白石スキー場	7	2	9
	震災から学ぼう	03/01	山元町 中浜小学校ほか	9	0	9
			532	152	684	



## 2. 季節プログラム

### (1) 短期講習会

プログラム	実施日	場 所	会員数	指導者	延数
春季集中水泳2期	4/1～4/5	YMCA温水プール	122	14	136
春季運動クラブ	4/1～4/5	YMCAホール	23	2	25
夏季集中水泳1期	7/22～7/26	YMCA温水プール	126	18	144
夏季幼児フェスティバル	8/11～8/15	YMCA温水プール	11	6	17
夏季運動クラブ1期	7/28～8/1	YMCAホール	21	2	23
夏季集中水泳2期	7/28～8/1	YMCA温水プール	174	14	188
夏季集中水泳3期	8/4～8/8	YMCA温水プール	143	12	155
夏季運動クラブ2期	8/4～8/8	YMCAホール	18	2	20
夏季集中水泳4期	8/11～8/15	YMCA温水プール	63	13	76
夏季集中水泳5期	8/18～8/22	YMCA温水プール	100	13	113
冬季集中水泳1期	12/24～12/28	YMCA温水プール	207	19	226
冬季幼児フェスティバル	1/5～1/7	YMCA温水プール	10	9	19
春季幼児フェスティバル	3/17～3/19	YMCA温水プール	10	12	22
春季集中水泳1期	3/25～3/29	YMCA温水プール	121	11	132
合 計			1149	147	1296

### (2) キャンプ

プログラム	実施日	場 所	会員数	指導者	延数
サッカーキャンプ	7/23～7/25	南三陸 平成の森	25	5	30
サッカーキッズキャンプ	7/23～7/24	南三陸 平成の森	12	2	14
森の子キャンプ	7/26～7/27	花山自然の家	28	8	36
花山自然キャンプ	7/27～7/29	花山自然の家	27	5	32
島の冒険キャンプ	8/6～8/8	網地島 島の楽校	36	9	45
きずなキャンプ	8/12～8/13	南三陸 平成の森	12	4	16
わんぱくキャンプ	8/15～8/16	松島自然の家	36	8	44
雪遊び	1/6～1/7	蔵王温泉スキー場	18	6	24
サッカー合宿	3/20～3/21	田尻町 ロマン館	14	4	18
合 計			190	45	235

### (3) スキー

プログラム	実施日	場 所	会員数	指導者	延数
パラダイススキー	4/2～4/4	蔵王温泉スキー場	33	8	41
チャレンジスキー	12/24～12/25	蔵王温泉スキー場	15	6	21
ダイナミックスキー	12/26～12/29	安比高原スキー場	45	9	54
ジュニアスキー	12/27～12/29	安比高原スキー場	27	7	34
エンジョイスキー	1/5～1/6	蔵王温泉スキー場	25	7	32
ニューイヤースキー	1/5～1/7	安比高原スキー場	24	6	30
デイスキー1	2/8	オニコウベスキー場	14	6	20
デイスキー2	2/15	オニコウベスキー場	18	10	28
デイスキー3	2/22	オニコウベスキー場	16	11	27
パノラマスキー	3/25～3/27	夏油高原スキー場	14	4	18
ダイナミックスキー	3/28～3/31	安比高原スキー場	49	10	59
スマイルスキー	3/30～3/31	蔵王温泉スキー場	16	5	21
合 計			314	95	409

### 3. 特別プログラム

プログラム		実施日	場 所	会員数	指導者	延数
サッカー	サッカーフェスティバル	6/29	モリリン加瀬沼公園	183	25	208
	サッカー大会	10/19	モリリン加瀬沼公園	184	29	213
	ジュニアユース栃木遠征	7/28～7/31	栃木県那須烏山市	23	2	26
	ジュニアユース栃木遠征	8/13～8/15	栃木県那須烏山市	37	4	41
	全国YMCAサッカー交流会	8/20～8/22	静岡県裾野市	41	5	46
	ジュニアユース栃木遠征	12/26～12/28	栃木県那須烏山市	24	2	26
	ジュニアユース栃木遠征	1/10～1/12	茨城県神栖市	25	2	27
	東日本サッカー大会	3/26～3/28	茨城県鹿嶋市	44	5	49
水泳	水泳記録会	10/13	YMCAプール	14	6	19
	フリッパークラブ特別活動	8/24	宮城県蔵王自然の家	2	6	8
	フリッパークラブ芋煮会	10/26	YMCA館内	5	8	13
合 計				575	80	655

#### ■青年成人プログラム

会員種別	会員数	活動日
フィットネス（フィットネスゴールド・フィットネスフォー含む）会員	89	月～土
レッスンスイミング会員	28	水・土
健脳健骨運動会員	2	金
合 計	119	—

#### ■地域支援プログラム

内 容	実施日	派遣先	派遣者
ドッジボール大会	10/4	片平丁小学校	職員1、ボランティア5
小学2年生親子運動遊び	10/9	立町小学校	職員1、ボランティア1
西町3地区2班子ども会レクリエーション	11/11	長町小学校	職員1、ボランティア1

#### ■ボランティアリーダー養成

科 目		開催日	受講者
講義	YMCA理解	4/24、5/15、9/10、11/19、2/25	15
	リーダーの役割	4/24、5/15、9/10、11/19、2/25	15
	コミュニケーション	4/29、9/10、11/6、12/12、2/2	14
	対象理解	4/26、5/26、9/9、11/20、2/19	13
	応急救急法	7/5	16
実技	野外キャンプ	7/20～7/21	14
	スキー	12/20～12/21	22

#### ■インターンシップ受入れ

東北学院大学	6/11～6/26	全6回
--------	-----------	-----

#### ■水上安全キャンペーン

内 容	対 象	実施日
ウォーターセーフティーハンドブック配布	仙台市内の小学1年生	6月
水の安全ポスター配布	仙台市内の小学校	6月
水の安全講習会	ジュニアクラブ スイミング会員	6/16～6/23
着衣泳	YMCA長町こども園	6/6
	YMCA西中田こども園	6/13
	YMCA南大野田こども園	6/20
	YMCA加茂こども園	6/27
	仙台YMCA幼稚園	6/17

## 生涯教育事業

キッズ英会話は、プライベートレッスン形式が定着し、安定した運営を継続している。2025年度は3月時点で受講者数20名、前年度比95%となったが、継続的なニーズを維持しており、今後の工夫次第でさらなる広がりが期待される。講師体制については、東北大学留学生を中心とした協力により、年間を通して安定した実施につなげることができた。

ピアノクラスについては、YMCA 幼稚園やポップクラブからの継続利用に支えられ、安定した受講基盤が保たれている。3月時点の受講者数は76名、前年度比92%となり、通常クラス全体では96名、予算達成率91.4%であった。継続的な利用実績があることから、今後は既存利用者との関係をさらに深めながら、新たな受講層への広がりを図っていくことが期待される。

季節プログラムでは、引き続きクッキング系プログラムの人気が高く、夏期の「親子クッキング」「きっずクッキング」はいずれも予算を上回る参加となるなど、参加者の関心の高さがうかがえた。一方で、語学分野や新規実施の「プログラミング」「クラフト&アート」は、ニーズを探るためのチャレンジプログラムとして実施し、今後に向けた検討材料を得る機会となった。継続的な広報や内容の磨き上げを進めることで、より多くの参加につながる可能性がある。

年間を通して、文化系プログラムには安定した需要が確認され、事業の強みが改めて明確になった。語学系プログラムについても、対象年齢や実施方法、周知方法を見直すことで、よりニーズに合った展開へとつなげていくことができる結果となった。

### 1. 通常プログラム（英語・ピアノ）

活動	4月	5月	6月	7月	8月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
英語	21	21	22	22	22	22	22	22	22	20	20
ピアノ	83	74	78	78	79	79	79	77	77	76	76
合計(名)	104	95	100	100	101	101	101	99	99	96	96

### 2. 季節プログラム（夏期）

プログラム名	予算人数	参加人数	予算比
英会話	10	4	△6
親子クッキング	10	12	2
きっずクッキング	15	17	2
プログラミング	10	2	△8 中止
合計	45	35	△10



### 3. 季節プログラム（冬期）

プログラム名	予算人数	参加人数	予算比
英会話	10	0	△10
親子クッキング	10	4	△6
きっずクッキング	15	12	△3
クラフト&アート	10	2	△8 中止
合計	45	18	△27



### 4. 季節プログラム（春期）

プログラム名	予算人数	参加人数	予算比
英会話	10	0	△10 中止
親子クッキング	10	8	△2
きっずクッキング	15	12	△3
クラフト&アート	10	2	△8 中止
合計	45	22	△23

### 5. イベント

ピアノ発表会 2026年1月17日(土)  
会場：仙台市宮城野区文化センター  
参加：61名

# 社会福祉法人仙台YMCA福祉会

## YMCA西中田こども園

子どもたちの日常の遊びを親子で体験する中で、子どもたちの目線や豊かな感性を感じとることができるよう、行事や掲示などを見直し試行錯誤してきた。同じ体験を共有することで、幼い頃の記憶を思い起こし、会話や関わりが深まる機会ともなった。様々なものが簡略化していく社会の流れの中であっても、ていねいに、ささやかな取り組みを積み重ねることの大切さを職員みなで感じる1年だった。また、野外保育場めぐみのもりからふるでの里山あそび、電車に乗っての教会訪問など、園外での活動も積極的に行った。様々な人との出会いや社会・地域との交わりを通して、多くの人に守られていることや社会のルールやマナーを感じる貴重な体験となった。

保育園として開園してから26年目を迎え、高圧機器を入れ替える大規模な工事を行った。次年度も園庭の遊具や建具などの修繕を計画的に行い、子どもたちの安全と豊かな経験を支える園作りをしていきたい。

### ■在籍数 (2026年3月31日現在)

定員 93名 (1号認定3名含)

クラス	男	女	計(名)
0歳児	5	3	8
1歳児	6	6	12
2歳児	8	10	18
3歳児	12(1)	8(1)	20
4歳児	7	11	18
5歳児	7	13(1)	20
合計	43(1)	53(2)	96(3)

※ ( ) 内は1号認定児

### ■年間主要行事

#### (1) 定例行事

誕生会	毎月 1回
保育体験(あそぼうデー)	毎月 1~2回
幼児礼拝	毎月 3回
消防避難訓練	毎月 1回
	(年次1回総合避難訓練)
消防設備点検	年間 2回(4・10月)
運動あそび	年間 11回
5歳児プールあそび	年間 8回
職員礼拝	年間 11回
職員会議	毎月 1回

#### (2) 定期発行物

園だより「こひつじ」	毎月 1回
------------	-------



みんな一緒がたのしいね (1歳児)



一緒にあつめよう! (2歳児)



気持ちを合わせて (3歳児)

(3) 月間行事

プログラム	実施日	プログラム	実施日
進級礼拝	4月7日	第1アドベント礼拝	11月27日
第3回入園式	4月10日	第2アドベント礼拝	12月2日
保護者連絡会	4月12日	第3アドベント礼拝	12月10日
イースター礼拝	4月22日	クリスマス礼拝	12月20日
0歳児クラス懇談会	5月16日	クリスマスお祝い会	12月24日
5歳児クラス懇談会	5月23日	5歳児クラス懇談会	1月16日
4歳児クラス懇談会	5月28日	もちつき会	1月21日
1歳児クラス懇談会	6月20日	0歳児クラス懇談会	1月23日
2歳児クラス懇談会	6月24日	1歳児クラス懇談会	1月27日
内科健診	6月26日	5歳児雪あそび	1月29日
すまいるファミリーデー	7月16日/18日	2歳児クラス懇談会	1月30日
5歳児川あそび	8月25日	5歳児交通安全教室	2月1日
3・4・5歳児クッキング	9月2日	3歳児クラス懇談会	2月6日
5歳児キャンプ	9月5～6日	もりとにじの音楽会	2月10日
避難訓練(水害)	9月9日	4歳児クラス懇談会	2月13日
わくわくふれあいあそび	10月4日	新入園児説明会	3月4日
総合消防避難訓練	10月22日	5歳児西中田小学校訪問	3月5日
5歳児里山あそび	10月23日	第3回卒園式	3月14日
内科健診	11月6日	お別れ会	3月19日
収穫感謝礼拝	11月13日	5歳児卒園礼拝	3月26日
わいわい音楽会	11月21日	5歳児里山あそび	3月30日

■実習受け入れ

学校名	期間	人数	摘要
宮城県立支援学校岩沼高等学園	5月14日～6月3日	1名	現場実習
仙台赤門短期大学	5月27日～5月29日	3名	小児看護学実習
仙台赤門短期大学	6月3日～6月5日	3名	小児看護学実習
宮城学院女子大学	6月9日～6月20日	1名	保育実習Ⅱ
東北福祉大学	8月18日～8月29日	1名	保育実習Ⅰ
東北福祉大学	9月8日～9月22日	1名	保育実習Ⅱ
宮城県立支援学校岩沼高等学園	10月6日～10月24日	1名	現場実習
仙台医療福祉&IT専門学校	10月20日～10月31日	1名	保育実習Ⅰ
仙台市立柳生中学校	11月18日～11月20日	3名	職場体験
仙台市立中田中学校	11月19日～11月21日	3名	職場体験
宮城学院女子大学	11月25日～12月8日	1名	保育実習Ⅰ
聖和学園短期大学	2月3日～2月4日	2名	保育観察実習



わくわくふれあいあそび  
～親子で自然物を使った制作に夢中～



初めての“からふる”  
目に映る全てが輝いて見えました

## YMCA 南大野田こども園

こども園として3年目を迎えたこの1年も子どもたち一人ひとりに寄り添い丁寧な教育・保育を大切にしてきました。

年長児は野外保育場「からふる」での活動を実施した。豊かな自然環境の中で、全身を使って遊び「なぜだろう?」「こうしてみよう!」という探究心や協調性が刺激され、自然科学や社会性への学びが大きく深まる経験となった。今後も主体性と、実体験に根ざした深い学びを支える環境構成に努めていきたい。

多くの職員が、キャリアアップ研修や親業研修、キリスト教保育研修等を受講したことで、専門性の向上と保育の質底上げにつなげることができた。

地域の皆さまやワイズメンの方々、そして神さまに守られ歩んでこられたことに感謝したい。

### ■在籍数（2026年3月31日現在）

定員 123名（1号認定3名）

クラス	男	女	計（名）
0歳児	5	1	6
1歳児	11	6	17
2歳児	11	10	21
3歳児	10	15（2）	25（2）
4歳児	11（1）	14（1）	25（2）
5歳児	13	9	22（1）
合計	61	55	116（5）

※（）内は1号認定児



保育者の温かな見守りの中育つ 0歳児



保育室の縁側で干し柿作り 1・2歳児

### ■年間主要行事

#### （1）定例行事

誕生会	毎月	1回
幼児礼拝	毎週	1回
運動遊び	年間	11回
5歳児プール遊び	年間	8回
わらべうた	年間	3回
職員礼拝	年間	11回
職員会議	年間	11回
消防避難訓練	毎月	1回（年次1回総合避難訓練）
消防設備点検	年間	2回（6月・12月）

#### （2）定期発行物

園だより「こひつじ」毎月1回



五感を使って泥あそび 3・4・5歳児

(3) 月間行事

プログラム	実施日	プログラム	実施日
進級礼拝	4月1日	総合避難訓練	10月24日
入園式	4月10日	収穫感謝礼拝	11月6日
保護者連絡会	4月12日	避難訓練(水難)	11月11日
イースター礼拝	4月15日	第一アドベント礼拝	11月18日
こひつじの会	5月8日	内科健診	11月20日
内科健診	5月29日	第二アドベント礼拝	11月27日
5歳児クラス懇談会	6月11日	第三アドベント礼拝	12月3日
歯科健診	6月12日	5歳児園外保育	12月4日
4歳児クラス懇談会	6月13日	親子でクリスマスキャンドルづくり	12月4日
0歳児クラス懇談会	6月18日	クリスマス礼拝	12月13日
1歳児クラス懇談会	6月20日	0歳児クラス懇談会	1月21日
5歳児野外保育(からふる)	7月2日	2歳児クラス懇談会	1月23日
わいわいあそぼうデー	7月17日	4歳児クラス懇談会	1月28日
5歳児川遊び	7月22日	1歳児クラス懇談会	1月30日
5歳児野外保育(からふる)	7月19日	3歳児クラス懇談会	2月4日
5歳児キャンプ	9月12日～13日	5歳児雪遊び	2月5日
こひつじの会	10月1日	卒園式	3月13日
5歳児キャンプ報告会	10月3日	卒園礼拝	3月26日

■実習受け入れ

学校名	期間	人数	摘要
宮城学院女子大学	6月9日～6月20日	1名	保育実習Ⅱ
仙台赤門短期大学	6月10日～6月12日	3名	小児看護実習
仙台赤門短期大学	6月17日～6月19日	3名	小児看護実習
仙台幼児保育専門学校	9月16日～9月27日	1名	保育実習Ⅰ
仙台幼児保育専門学校	10月6日～10月18日	1名	保育実習Ⅱ
仙台白百合女子大学	2月4日～2月5日	5名	観察実習
聖和学園短期大学	2月9日～2月10日	2名	観察実習



“南大野田大相撲大会～春場所～”  
勝っても負けても互いをたたえ合う 3・4・5歳



化石に詳しい保護者と一緒に石の研究  
3・4・5歳児

## YMCA 加茂こども園

2025年度も「子どもたちのやってみよう」を大切に歩んだ1年となった。異年齢での生活の中で子ども同士の関わりが自然に生まれるようになり、一緒に遊んだり食事をしたりという姿も見られるようになった。

年長児は、5月に開設した野外保育場「からふる」での活動を継続的に実施した。後半はクマの影響もあり行くことは難しくなったが、行く回数が増えるごとに子どもたちの目の輝きが変わっていき「いきいきとあそぶ姿」が見られた。子どもたちの姿や話を聞いて保護者も一緒に行き親子で楽しむ機会も作り、子どもたちが楽しんでいる場所で実際に同じ時間を過ごす時間を設けた。子どもから聞いていた遊びを保護者の皆さんにも経験していただく中で、日常の中で大切にしていることも伝える貴重な機会となった。

引き続き子どもたちが、神さまの愛を感じながら安心して過ごせる場となるよう努めていきたい。

### ■在籍数（2026年3月31日現在）

定員 94名（1号認定4名）

クラス	男	女	計（名）
0歳児	2	4	6
1歳児	7	6	13
2歳児	6	6	13(1)
	満3歳児 1(1)		
3歳児	5	7	12
4歳児	8	2	10
5歳児	7(1)	8	15(1)
合計	36(2)	33	69 (2)

※（）内は1号認定児

### ■年間主要行事

#### （1）定例行事

誕生会	当日にお祝いする
幼児礼拝	毎月 2回
運動遊び	年間 9回
5歳児プール遊び	年間 8回
職員礼拝	年間 11回
職員会議	年間 11回
消防避難訓練	毎月 1回（年次1回総合避難訓練）
消防設備点検	年間 2回（6月・12月）

#### （2）定期発行物

園だより「こひつじ」毎月1回



親子で野外保育場へ（5歳児）



長縄跳びの記録に挑戦！（4歳児）



ポップコーンの実を芯から外しました（3歳児）

(3) 月間行事

プログラム	実施日	プログラム	実施日
進級礼拝	4月1日	5歳児野外保育(からふる)	9月25日
入園式	4月10日	わくわくふれあい遊び	10月10日
内科健診	4月18日	杜々かんきょうレスキュー隊 (5歳児)	10月17日
イースター礼拝	4月23日	5歳児キャンプ報告会・懇談会	10月22日
5歳児野外保育(からふる)	5月13日	収穫感謝礼拝	11月6日
5歳児クラス懇談会	5月15日	内科健診	11月13日
4歳児クラス懇談会	5月16日	第一アドベント礼拝	11月20日
3歳児クラス懇談会	5月21日	焼いも会	11月21日
2歳児クラス懇談会	5月22日	第二アドベント礼拝	11月25日
からふる開所式(5歳児参加)	5月26日	第三アドベント礼拝	12月3日
1歳児クラス懇談会	5月28日	クリスマス礼拝	12月12日
0歳児クラス懇談会	5月29日	クリスマス祝会	12月19日
5歳児野外保育(からふる)	6月4日	5歳児教会訪問	12月22日
花の日礼拝	6月11日	もちつき会	1月15日
5歳児野外保育(からふる)	6月20日	5歳児サロン会	1月19日
歯科健診	6月25日	0、1歳児クラス懇談会	1月21日
5歳児着衣泳	6月27日	2歳児クラス懇談会	1月22日
5歳児野外保育(からふる)	7月2日	4歳児クラス懇談会	1月28日
わいわい夏まつり	7月10日	5歳児雪遊び	1月29日
5歳児野外保育(からふる)	7月17日	3歳児クラス懇談会	2月3日
5歳児キャンプ説明会	8月6日	5歳児野外保育(からふる)	3月14日
5歳児野外保育(からふる)	8月27日	お別れ会	3月19日
5歳児キャンプ	9月12日～13日	5歳児野外保育(からふる)	3月25日

■ 実習受け入れ

学校名	期間	人数	摘要
仙台赤門短期大学	5月13日～5月15日	3名	小児看護実習
仙台赤門短期大学	5月20日～5月22日	3名	小児看護実習
いずみ高等支援学校	6月24日～7月7日	1名	現場実習
聖和短期大学	7月7日～7月18日	1名	保育実習Ⅰ
聖和短期大学	7月28日～8月8日	1名	保育実習Ⅱ
秋保かがやき支援学校	10月20日～11月7日	1名	現場実習
仙台市立加茂中学校	11月5日～11月7日	3名	職場体験
仙台市立南中山中学校	11月26日～11月28日	3名	職場体験
いずみ高等支援学校	1月14日～1月27日	1名	現場研修



温かい見守りの中で(0、2歳児)



幼児部のお部屋にお引越しです!(2歳児)

## YMCA長町こども園

2025年度4月 YMCA長町保育園は、保育所型認定こども園 長町こども園として新しい歩みの一年。保護者・職員共1年を通してこども園の名称に慣れ1号認定で利用する子どもたちも一緒に保育をし、定員が90名から93名となった。心と身体を十分に動かし、考え、乳児の子どもたちも園庭の築山の上下りを楽しみ、身体がしっかりとしてきた。幼児部は、園外に出かけ、また、自ら興味のある遊びを十分にできるように考え、調べ、話し合い必要なものを準備しながら研究と称して遊びの中で学びを深め、数か月を通して発展し深めていく姿が見られるようになり保育の深まりを感じる一年であった。保育教諭主体ではなく子ども主体の保育を目指し、研鑽を重ね、保護者の方々も共に理解を深め、保育参加・懇談会等、こども園の保育活動や食事を食べる機会を通して喜んで協力する保護者の方々の姿が見られた。子どもたちの生き生きとして遊ぶ姿、学んでいる姿を子どもたちに日々伝え、より保護者の関わりが深くなってきたと感じる一年だった。

### ■在籍数 (2026年3月31日現在)

定員 90名

クラス	男	女	計(名)
0歳児	6	4	10
1歳児	9	7	16
2歳児	10	7	17
3歳児	10	10	20
4歳児	13	6	19
5歳児	13	7	20
合計	61	41	102



石の研究に夢中 5歳児

### ■年間主要行事

#### (1) 定例行事

誕生会	毎月	1回
幼児礼拝	毎月	2回
運動遊び	年間	11回
職員礼拝	年間	11回
職員会議	年間	11回
消防避難訓練	毎月	1回(年次1回総合避難訓練)
消防設備点検	年間	2回(4月・10月)

#### (2) 定期発行物

園だより「こひつじ」毎月1回



うめぼしづくり 5歳児



親子で泥だんごづくり  
(保育参加) 3歳児

(3) 月間行事

プログラム	実施日	プログラム	実施日
進級礼拝	4月 1日	浸水避難訓練	11月 5日
入園式	4月10日	5歳児クラス懇談会	11月12日
イースター礼拝	4月22日	内科検診	11月13日
保護者連絡会	4月13日	保育参加	11月19日～21日
内科健診	5月13日	第1アドベント礼拝	11月27日
0歳児クラス懇談会	5月14日	第2アドベント礼拝	12月 3日
1歳児クラス懇談会	5月16日	第3アドベント礼拝	12月 9日
2歳児クラス懇談会	5月21日	クリスマス礼拝（園児）	12月15日
3歳児クラス懇談会	5月23日	クリスマス礼拝（幼児）	12月18日
4歳児クラス懇談会	5月27日	クリスマスコンサート・食事会	12月23日
5歳児クラス懇談会	5月29日	0歳児クラス懇談会	1月 9日
歯科健診	6月 5日	1歳児クラス懇談会	1月14日
5歳児園外保育	6月12日	2歳児クラス懇談会	1月16日
花の日礼拝	6月24日	3歳児クラス懇談会	1月21日
4歳児園外保育	6月27日	4歳児クラス懇談会	1月23日
保育参加	6月24日～27日	新入園児面接	1月27日
5歳児着衣泳	7月 4日	雪遊び	2月 5日
わいわいあそぼうデー	7月11日	4歳児アオネマトカ	2月20日
5歳児交通安全教室	8月28日	保育参加	2月18日～20日
5歳児キャンプ	9月5日～6日	3歳児園外保育	2月26日
わくわくふれあいあそび	10月18日	第1回 卒園式	3月 6日
総合避難訓練	10月23日	新入園児説明会	3月12日
4歳児宮教もりの探検	10月24日	4歳児園外保育（アオネ）	3月14日
収穫感謝礼拝	10月28日	ありがとうの会	3月18日
炊き出し訓練	10月30日	5歳児卒園礼拝	3月25日

■ 実習受け入れ

学 校 名	期 間	人数	摘 要
東北学院大学	6月11日、7月2日、9日	3名	体験学習
仙台赤門短期大学	6月24日～6月26日	3名	小児看護実習
仙台赤門短期大学	7月 8日～7月10日	3名	小児看護実習
聖和学院短期大学	2月 4日～2月 5日	2名	保育観察実習

親子でクリスマス制作  
（保育参加）3歳、5歳児



2017年より検討を始め2020年度末に策定（後、都度改訂）された社会福祉法人将来事業構想（中長期事業経営基本方針2021-2030）に基づき2024年度より進められた『野外保育場YMC Aめぐみのもり からふる』設置計画は、2025年5月26日、地域町内会、役員、会員、関係者、園児、職員総勢50名の参加者の下、無事に開所式を迎え第1期設置計画を終了することができた。山林での開発となり関係業者には多大なご支援・ご協力・ご指導を頂戴し、地域住民からの隣接地（旧県道）寄付も得たことを感謝したい。開所式後も役員、会員、職員のボランティア協力も少なからずあったことも付け加えたい。施設は、今後5年、10年、20年の未来を多くの仲間と想像しながら整備する予定である。したがって、現在の完成図はない。

開所初年度となった2025年度は、作業及び備品等運搬用軽トラック1台、子どもたちの送迎用マイクロバス1台を導入し、行政及び知識の求めに応じた追加整備工事を着実に実行し、子どもたちの野外保育活動の受入れを開始した1年となった。豊かな自然環境（隣接河川、高低差50m程度の凹凸の山林）と管理棟等施設、担当者が自力で整備したある程度の広さの平場、簡易的な通路があるだけの施設であるが、訪れた子どもたちはその場、その場を存分に味わい楽しんでくれた。既存の保育施設や近隣の公園にはない身体的、精神的な経験と体験で、生きる力となる成長ができたものと信じる。

初年度、職員及び家族・友人を対象とした「たき火会」、「ワーク」を開催し、若干の職員の参画があったことに感謝したい。

2026年度も子どもたちの成長に影響を与える施設整備を継続すると共に多くの子どもたちの受入れと一人でも多くの会員、役員、職員の参画を願っている。

### からふるの【目的】（抜粋）

- ・ 野外保育の機会を増やし、子どもたちの健全な育ちを助長する。
- ・ 法人所有の野外保育場が法人及び施設の新たな特色とし、施設の差別化を強化する。
- ・ 野外保育場を活用した「地域における公益的な取組」活動の展開が拡大する。
- ・ 新たな取組みにより、職員一人ひとりの就業意欲と質的向上につながる。
- ・ YMC Aの他法人の活動に影響を及ぼす。
- ・ YMC Aに連なる人びとのYMC Aとの関わり方、生き方に影響を与える。



開所式記念撮影



杉の切り株で



法面斜面上り



たき火会/夜のからふる



南大野・加茂合同



# 特定非営利活動法人仙台YMCAファミリーセンター

## こどもセンター

### アフタースクール（ポップクラブ）

2025年度は、前年度で減ってしまった登録者数を少しでも増やすことを目的に、プログラムの在り方を検討し、月1回だったワークショッププログラムを毎週1回実施し平日の利用日にメンバーが参加を楽しんでもらえるようにした。

その他にはキャンプを昨年度まで低学年、高学年に分けていたが、低学年の人数が集まらず実施に至らないことが多かった。今年度は一緒に実施することで参加人数は昨年度より倍以上の参加人数となった。キャンプの内容もメンバーがご飯の献立等を話し合い、買い物までメンバーが自ら行い終始メンバーが中心のキャンプとした。長期休業日の過ごし方ではプログラムの内容を強化し、普段体験ができないようなプログラムを立案、実施することを意識した。例年実施のポップクラブ祭りも好評で、メンバーも上級生中心にメンバーだけで企画をし、当日を楽しんでいた。お祭りの際には毎回ジュニアクラブ、専門学校、幼稚園等の職員の皆様にも参加いただき子どもたちはとても張り切っていた。

様々な職員の工夫が結果として2025年度は退会者がとても少なく年間を通して、大きな登録者数の動きがなく終えられることができた。

しかしながら、運営が安定に至る登録者数には依然達することができていないため、2026年度以降も登録者が増えていくような企画や働きかけを職員全員で検討をし実施していくことが必要である。

#### ・在籍数

	幼児	1年生～ 3年生	4年生～ 6年生	計
4月	2	35	29	66
5月	2	35	28	65
6月	2	34	29	65
7月	2	34	29	65
8月	2	34	30	66
9月	2	34	29	65
10月	2	34	29	65
11月	2	34	29	65
12月	3	34	28	65
1月	3	34	28	65
2月	3	34	28	65
3月	3	34	28	65
合計	28	410	344	782



#### ・特別プログラム

プログラム名	実施日	場 所	参加者数
コミュニティともだち川あそびキャンプ	8/9～10	山形あゆっこ村泊 アユパーク舟形	7名
ポップキャンプ	8/30～31	森郷キャンプ場泊、三滝堂ふれあい公園	25名
コミュニティ卒業生キャンプ	9/6～7	山形あゆっこ村泊	14名
コミュニティともだち雪あそびキャンプ	12/26～28	山形蔵王スキー場、三五郎小屋	中止
ポップ・コミュニティデイスキーキャンプ	2026/2/21	泉ヶ岳スキー場	23名

## こどもセンター

### YMCAみらい、きぼう

YMCAみらいの開設年度に入会したメンバーたちが多く卒業して迎えた今年度は、高校生が減り、小学生の比率が増えた。小学5～6年生にきぼうへ移行してもらう等の工夫をおこなったが、きぼうの平均人数の確保に苦心した。

以前より大切にしていた本人の意見を聞くことに関して、2024度の制度改定で「意思・意見の尊重」が明記されたこともあり、より丁寧に取り組みを行った。1つのプログラムを決める過程の中で、自分の意見を表明し、誰かの意見を取り入れ、自分の意見を調整したりすることも上手になってきている。また、自分が出した意見がプログラム化されることで自己肯定感や自己有用感が高まっていくことも期待される。

バザーへのボランティア参加の呼びかけも2年目となり、貴重な機会となっているとお声をいただいた。

また、卒業生たちが参加できるプログラムのご要望をいただく中で、YMCAのチャリティーランやクリスマス会をご案内したところ、多くの卒業生にご参加いただき、喜んでいただくとともに、つながりを持ち続けていけることに私たちも喜びを感じた。

	みらい平日		みらい土曜日		きぼう平日	
	参加延	平均	参加延	平均	参加延	平均
4月	176	8.3	24	12	180	8.5
5月	174	8.7	21	10.5	152	7.6
6月	171	8.6	19	9.5	124	6.2
7月	190	8.6	23	11.5	167	7.6
8月	136	8.5	17	8.5	141	8.8
9月	170	8.5	23	11.5	145	7.3
10月	183	8.3	20	10	147	6.7
11月	147	8.2	18	9	129	7.2
12月	169	8.5	20	10	155	7.8
1月	172	9.1	23	11.5	157	8.3
2月	148	8.2	19	9.5	120	6.7
3月	169	8	20	10	165	7.9
合計	2005	8.46	247	10.3	1782	7.52

単位：名

#### ■特別プログラム

秋の宿泊活動は、水の森公園キャンプ場での宿泊及び泉ヶ岳でのハイキングを予定していたが、近隣で熊の出没情報があったため、急遽YMCAに宿泊した。

親子プログラムの茶話会では卒業生の先輩お母さんをゲストにお招きし、ひげのそり方等の日常的な相談から習い事のこと、ショートステイ等のサービスの利用、そして、学校卒業後の進路について等、様々な話題があり、「知らないことばかりで勉強になりました」「同じように悩んでいる方がいたのがわかって安心した」との感想をいただき、次年度以降の開催への期待の言葉もいただいた。

内容	実施日	場所	人数
夏季宿泊活動	7/12～13	YMCA泊、あづま総合運動公園	9名
秋季宿泊活動	10/25～26	YMCA泊、YMCA	10名
親子プログラム（春）	2/7	YMCA（マフィンづくり、茶話会）	9家族19名



## 仙台市旭ヶ丘児童館

### (児童健全育成事業)

小学生を対象にした「チャレンジ隊」などの行事は、自由来館児童に人気を博している。また、設立4年目となる「ジュニアボランティア（アサヒガオカナイン）」も登録11名（小学生10名、高校生1名）となり、毎月2回（主に土曜日）に活動を続けている。

### (子育て家庭支援事業)

年齢別や異年齢の通常行事に加え、親子で楽しむ「ベビーマッサージ」や「リトミック」、保護者を対象とした「ホッとひといきタイム」や「食育セミナー」、土曜日には大型遊具で遊べる「ちびっこファミリーデー」などを実施した。その他、乳幼児親子を対象にした大きなイベントである「ちびっこまつり」を行い、充実したプログラム運営を目指した。

### (地域交流推進事業)

児童館まつりを行った他、旭ヶ丘まつりや旭ヶ丘市民センターまつりにも参加し、地域交流活動の一端を担うことができた。毎年12月に行っていた「クリスマスコンサート」は、1月実施の「ウインターコンサート」と時期と名称を変え実施した。また、定例行事として、「健脳健骨運動」を実施し、地域の皆様に児童館を利用していただく機会を作ることができた。

### (放課後児童健全育成事業)

児童クラブは、本館に1～3年生、サテライトに4～6年生に分かれ運営した。サテライトについては、対象が高学年ということもあり、こどもたちからの意見を取り入れつつ、児童がより安全にかつ快適に過ごせるよう運営を行った。また、こどもの主体的な活動を目的に係活動を取り入れ、それぞれ希望する係に所属し、活動を行った。年度最終日に行われ、発表の場である「あさひがおかチャンネル」は、今年も児童の主体的な活動の場となった。

## 2025年度定例活動

- ぎゅっとタイム（0歳児親子 月1回水曜日）
- たっちタイム（1歳児親子 月1回水曜日）
- わんぱくタイム（2歳児以上親子 月1回金曜日）
- のびのび広場（乳幼児親子 月1回月曜日）
- わいわいクッキング（乳幼児親子 年3回 不定期）
- おはなし広場（乳幼児親子 月1回金曜日）
- ホッとひといきタイム（子育て中の方 隔月1回）
- ホッとカフェ（乳幼児親子 毎週月・水・金曜日）
- ちびっこファミリーデー（乳幼児親子 月1回土曜日）
- チャレンジ隊（小学生 主に月1回土曜日 不定期）
- 地球探検隊（小学生 月1回）
- おはなし広場（小学生 月1回金曜日）
- ジュニアボランティア活動（小学4年生～中高年生 月1回）
- 健脳健骨運動（地域にお住まいの方 隔月1回）



## 年間来館者数

	乳幼児	児童	一般	計
4月	42名	2,699名	43名	2,627名
5月	54名	2,434名	57名	2,828名
6月	75名	2,610名	70名	2,634名
7月	68名	2,691名	60名	2,898名
8月	36名	2,098名	35名	2,208名
9月	63名	2,490名	64名	2,477名
10月	92名	2,707名	104名	2,936名
11月	36名	1,972名	39名	2,470名
12月	35名	2,411名	33名	2,445名
1月	60名	2,125名	131名	2,265名
2月	76名	1,977名	76名	2,159名
3月	64名	2,377名	48名	2,462名
合計	701名	30,968名	760名	32,429名



## 児童クラブ在籍数

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
4月	40名	46名	46名	32名	13名	4名	181名
5月	39名	46名	45名	30名	12名	2名	174名
6月	39名	46名	44名	30名	12名	2名	173名
7月	40名	47名	45名	30名	13名	2名	177名
8月	40名	47名	45名	30名	13名	2名	177名
9月	37名	47名	43名	29名	11名	2名	169名
10月	38名	46名	43名	28名	11名	2名	168名
11月	38名	46名	43名	28名	11名	1名	167名
12月	38名	46名	42名	28名	11名	1名	166名
1月	40名	46名	43名	28名	10名	1名	168名
2月	39名	46名	42名	28名	10名	1名	166名
3月	39名	46名	42名	28名	10名	1名	166名

主催企画行事・共催企画行事・地域行事 上半期

プログラム名	実施日	内容	参加人数
1年生を迎える会	4/1	新1年生を迎え、他の学年の児童や職員との顔合わせ	104名
中高生タイム	4/12	中高生と運動や飲食を通じて、交流の機会をもつ	7名
レッツエンジョイイングリッシュ	5/22	英語体験	37名
リトミック	5/29	講師を招き、リトミックを実施	16名
ドッジボール大会	6/21	運動	31名
ベビーマッサージ	6/24	講師を招き、ベビーマッサージを実施	2名
スライムづくり	7/19	製作	29名
世界の広場「アルゼンチン」	8/21	講師を招き、異国の文化に触れる機会をもつ	35名
ドッジボール大会	8/23	運動	24名
サマーデイキャンプ	8/30	秋保二ロキャンプ場で川遊びのデイキャンプを実施	25名
子育てタイム	9/24	保育園・幼稚園の選び方を実施	6名
わらべうたで遊ぼう！	9/30	講師を招き、わらべうたを実施	13名



主催企画行事・共催企画行事・地域行事 下半期

旭ヶ丘まつり	10/11	地域のお祭り。ステージ発表と児童館ブース運営で参加	4名
旭ヶ丘市民センターまつり	10/18	遊びのコーナーを実施	5名
児童館まつり	10/25	地域にお住まいの方々、乳幼児親子、小学生との交流を持つ	176名
ベビーマッサージ	10/28	講師を招き、ベビーマッサージを実施	10名
オリジナルメンコを作って遊ぼう	11/10	メンコの作成、対戦	41名
親と子の食育セミナー	11/27	栄養士を招き、乳幼児の食事についての講話を実施	8名
毛糸でサンタさんづくり	12/20	毛糸で製作	12名
クリスマスパーティー	12/24	季節の行事を通して、児童や職員との交流を深める	101名
世界の広場「シリア」	1/6	講師を招き、異国の文化に触れる機会をもつ	24名
オリジナルキラキラボトルづくり	1/7	製作	29名
ウインターコンサート	1/10	台原中学校の合唱部・吹奏楽部と地域の音楽隊、児童クラブ有志によるコンサートを実施	174名
AKD チャンピオン決定戦 2025	1/24	様々な競技を通し、他児童館との交流を図る	9名
ちびっこまつり	2/16	地域の乳幼児親子を招いて交流を持つ	58名
リトミック	2/26	講師を招き、リトミックを実施	23名
英語にふれあう	3/27	英語体験	16名
旭ヶ丘チャンネル	3/31	子どもたちの発表の場。子どもたちはダブルダッチやクイズなどの発表した他、司会等の運営も行った	95名



## 仙台市富沢児童館

### <児童健全育成事業>

小学生向けプログラム「遊ぶ楽しさ教えたい」では、毎月職員輪番制で内容も運動あそびや工作、おやつ作りなど多岐にわたり、地域の小学生に児童館を周知するのに大いに貢献した。

中学生の利用促進のため、中高生プログラムを年2回実施しその後の自由来館に繋がる等、新しい輪の拡がりに務めた。また、児童クラブの小学生との関りも多くみられ、お互いにとって良い影響を与えていた。

### <子育て家庭支援事業>

ここ数年の傾向として、幼保の受け入れ拡大により2歳児以上の利用が減少してきたことを踏まえ、事前に地域の保育施設の年間スケジュールを確認し、プログラム実施曜日の選定に多くの時間をとった。その結果、前年度に比べ2歳児以上対象プログラム「すくすくげんきっず」の年間参加者を増やすことができた。

大野田たんぽぽホームとの連携を継続して行い、年間3回の合同プログラムを実施した。

### <地域交流推進事業>

昨年度に引き続き新春コンサートでは、近隣中学校の合唱部や小学校の「あおぞら合唱団」を招き、合同の歌唱を実施したり、児童クラブ有志によるハンドベルやダンスなどで、お招きした小学校校長をはじめ地域の方々を楽しませることができた。また、地域行事の「笹川清掃」にジュニアボランティア「トミザワイレブン」が参加したり、3町内会のまつりにそれぞれ児童クラブのダンスチームが招待されるなど、確実に児童館が地域に認知され根付いた事を実感することができた。

### <放課後児童健全育成事業>

児童クラブ登録数の増加傾向は今年度も継続し、7月からは450名を越えた。本館・サテライトでそれぞれ学年分けして受け入れを行ったため、異学年交流の時間がなかなか取れない事が年間を通しての課題であったが、本館の1年生を2・3年生がプレハブへ招待したり、夏休みの出し物発表会やクリスマスコンサートでは小学校の体育館を借用するなどして全学年が集まり大きな盛り上がりを見せた。

### 2025年度定例活動

- であいっこ（0～1歳親子：月1回金曜日）
- よちっこ（1～2歳親子：月1回金曜日）
- すくすくげんきっず（2歳以上親子：月1回金曜日）
- うごいちゃお広場（乳幼児親子：月曜日不定期）
- つくっちゃお広場（乳幼児親子：月曜日不定期）
- おはなし広場（乳幼児親子：月1回月曜日）
- あかちゃん広場（0歳児親子：月1回月曜日）
- BABYちゃお（歩く前の赤ちゃん：毎週木曜日）
- おはなしのくに（小学生：月1回）
- ブックスフォアサテライト（各サテライト室児童：月1回）
- 親と子どもの会（小学生：年2回）
- 世界の広場（児童クラブ：年2回）
- 遊ぶ楽しさ教え隊（小学生：月1回）
- 地球探検隊（小学生：月1回）
- トミザワイレブン（高学年・中学生ボランティア：月2回）
- レインボーズ（地域大人ボランティア：月1回程度）
- 折り紙の会（地域ボランティア：月2回程度）



年間来館者数

	乳幼児	小学生	中高生	一般	計
4月	94	4,530	73	82	4,779
5月	182	5,699	80	162	6,123
6月	241	5,750	42	231	6,264
7月	157	3,893	19	142	4,211
8月	61	1,357	0	63	1,481
9月	193	5,717	73	188	6,171
10月	213	5,265	67	202	5,747
11月	134	3,761	53	121	4,069
12月	228	4,338	26	177	4,769
1月	168	3,789	22	176	4,155
2月	205	3,868	58	223	4,354
3月	197	3,854	161	183	4,395
合計	2,073	51,821	674	1,950	56,518

児童クラブ在籍数

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
4月	118	120	92	68	29	0	427
5月	120	120	93	64	29	4	430
6月	123	120	93	64	29	4	433
7月	127	121	96	73	33	4	454
8月	126	120	95	72	32	4	449
9月	120	117	90	64	27	4	422
10月	121	117	89	64	26	4	421
11月	121	115	87	62	26	4	415
12月	121	117	87	62	26	4	417
1月	121	117	87	62	26	4	417
2月	119	112	85	61	26	3	406
3月	119	112	84	60	26	3	404



主催企画行事・共催企画行事・地域行事

プログラム名	実施日	内容	参加人数
児童クラブ入会式	4/1	1年生の児童クラブ「入会式」	99名
たんぼぼ広場	6/2	大野田たんぼぼホームさんをお迎えして、ふれあい遊びや工作（共催：大野田たんぼぼホーム）	24名
	10/6		23名
	12/16		17名
ほっとinとみざわ	6/24	富沢市民センターを会場として地域の子育て支援を行う	14名
	12/5		118名
児童クラブ保護者会	7/5	保護者会と交流会も兼ねて子供の遊びを保護者も体験	286名
ふたごちゃんみつごちゃん広場	7/26	多胎児親子向けプログラム（共催：ジェミニの会）	33名
	11/15		28名
	2/7		39名
絵だよりをかこう	7/29	はがきの書き方を学びながら、送りたい人に絵だよりを送る（共催：多羅葉の会・富沢郵便局）	37名
交通安全教室	7/30	交通安全についてお芝居や人形劇を通して学ぶ（協力：ひとまち交流財団）	83名
夏の工作デー	7/31	紙皿飛ばしをつくろう	40名
	8/1	紙コップでとことこ動物をつくろう	45名
ジャグリング体験会	8/1	ジャグリングを体験しよう（協力：ぼたもち堂）	44名
テニス体験会	8/4	テニス体験をしよう（協力：ウイニングショット）	25名
世界の広場	8/5	ベトナムの文化や遊びを知ろう	71名
	1/5	イギリスの文化や遊びを知ろう	38名
	3/26	フランスの文化や遊びを知ろう	100名
ニチレイ工場見学	8/6	リモートでの工場見学（協力：ニチレイ）	125名
とみにえんにち	8/8	トミザワイレブン主催の緑日等の催し（協力：トミザワイレブン）	268名
ロンタくん	8/19	健康づくり講座（協力：太白区健康福祉課）	73名
パピコポーチ	8/20	パピコの袋でポーチづくり（協力：江崎グリコ）	150名
運動教室	8/21	元プロ野球選手と一緒にボールを使った運動遊び（協力：土屋氏）	26名
親と子ども会	8/23	親子で竹とんぼづくりをしよう（協力：森林インストラクター茂木氏）	19名
	9/13	そば打ち体験をしよう（協力：水神蕎麦一之瀬氏）	34名
わらてん2025	8/22	児童クラブ有志による出し物発表会	294名
週末アクティブキッズ	8/30	3歳から未就学児対象に夏まつりや緑日を楽しむ	27名
	12/6	3歳から未就学児対象にトマトを使った料理教室（協力：カゴメ鈴木氏）	12名
サマーキャンプ	9/6、9/7	児童クラブ対象の宿泊活動（蔵王自然の家）	33名

中高生DAY	10/4	中高生対象のスポーツやレジン体験、おやつづくり	9名
	2/14	中高生対象のスポーツや手芸、おやつづくり	13名
親と子の食育セミナー	10/9	離乳食の講座（協力：みやぎ生協）	24名
	12/11	歯と口に関する食育講座（協力：太白区家庭健康課）	22名
	1/22	骨と健康に関する健康講座（協力：雪印メグミルク）	25名
ここまる	10/14	心についての絵本作成（協力：太白区家庭健康課）	53名
ちびっこまつり	10/18	乳幼児対象のおまつり（協力：レインボーズ）	102名
じどうかんまつり	11/8	小学生対象のおまつり（協力：地域ボランティア「レインボーズ 2025」児童クラブ保護者・ワイズメンズクラブ・富沢中・高校生・大学生ボランティア）	371名
児童クラブ申込み説明会	11/5	来年度児童クラブ申込についての説明会	14名
子育てあるある劇場	11/13	子育てあるあるのお芝居を通して乳幼児親子との交流（共催：仙台演劇工房）	8名
ふらっとDAY	11/20	メディアとの上手な付き合い方 （協力：太白区家庭健康課）	16名
	3/11	イヤイヤ期の向き合い方講座 （協力：上野山保育所子育て支援室）	21名
ミニクリスマス会	12/24	職員及び児童クラブ有志によるお楽しみ会	256名
大掃除大会	12/26	各施設の大掃除	207名
春をよぶコンサート	2/14	合唱団や職員による催し、コンサート（協力：あおぞら合唱団、富沢中学校合唱部、トミザワイレブン）	168名
おさがりバザー	2/19	募金にご協力いただいた参加者のみなさんにおさがりの服等のバザー（協力：レインボーズ）	93名
地域運営懇談会	2/26	町内会や学校、施設をお招きして情報お交換会	9名
	3/23	地域のボランティアや子育て世代の方をお招きして情報交換会	13名
ウィンターキャンプ	2/28、 3/1	児童クラブ対象の宿泊活動（蔵王自然の家）	35名
児童クラブ説明会	3/7、	来年度児童クラブ登録者への説明会	155名
	3/10		
	3/11		
ありがとうの会	3/30	卒業する6年生や職員に向けた感謝の会	239名



## 仙台市西山児童館

令和7年度の年間利用者数は23,364名となり、昨年度比微増という結果になった。

### 【児童健全育成】

小中学生ボランティアグループ「ニシヤマセブン」は12名の新規登録があり、25名の構成員が1年間の活動にあたった。自然体験活動のジュニアボランティア活動を中心に、独自のサイクリング活動、運営法人のチャリティ活動への参加などを行った。

中学生の職業体験受け入れについては、東仙台中学校の生徒の受け入れを行った。クリスマスコンサートにおいては西山中学校吹奏楽部にご活躍頂いた。

### 【子育て家庭支援】

鶴・燕・西子育て支援ネットワーク活動は、2017年から任意の集まりとして続けてきたが、今年度から鶴ヶ谷市民センターの事業として推進していただくことになり、当児童館も参加協力団体として子育て支援に関する情報交換、共催乳幼児親子向け行事「子育て応援広場」を今年度も開催することができた。

宮城野区子育て支援部会に協力し、ママらいふ手帳の作成や配布、手帳講座「はっぴいママカフェ」の開催も新規部会員を迎え様々な場所で行うことができた。

### 【地域交流推進】

児童館祭り、クリスマスコンサートなど地域の方向けの行事を実施することができた。市民センターのお祭り、小学校PTAバザーへの協力を通して地域交流の推進に携わった。

### 【放課後児童健全育成】

サテライト運営は4年目を迎え、対象学年を3、4年生とし、過ごし方について検討を重ねながら運営にあたった。夕方の過ごし方について、子どもの自由度を広げ、職員によるレクリエーションの時間も自由参加にするなど、遊び方を少しずつ変えていった。にしやまめいぶつ、と謳った季節別の遊びもすっかり定着し高学年から低学年に遊びを教える姿なども見ることができた。

長期休業中は、職員によるプログラム提供を毎日行うことができた。

## 2025年度定例活動

●はいよち（0歳から歩きはじめ前の親子 主に第2水曜日）

●とことこ

（歩き始めから2歳6ヶ月になるまでの親子 主に第3水曜日）

●ぴよんぴよん

（2歳6ヶ月から未就園児の親子 主に第4水曜日）

●にしやま茶屋（乳幼児親子 第2金曜日）

●つくってあそぶもん♪（乳幼児親子 第2火曜日）

●1、2のたいそうキッズ！

（2歳6ヶ月から未就園児の親子 月曜日不定期）

●#ていーるーむ（乳幼児親子 毎週月から金曜日）

●フレンドパーク（小学生 月1回）

●地球探検隊（児童クラブ 月1回）

●ニシヤマセブンCD（小学4年生から中学生 月1回）

●ニシヤマセブンJV（小学4年生から中学生 月1回）



年間来館者数

	乳幼児	児童	一般	計
4月	12	2,200	11	2,223
5月	31	2,156	26	2,213
6月	14	2,152	11	2,177
7月	16	2,389	17	2,422
8月	6	1,752	5	1,763
9月	18	2,073	18	2,109
10月	34	2,196	46	2,276
11月	20	1,321	17	1,358
12月	25	1,805	23	1,853
1月	19	1,644	20	1,683
2月	16	1,512	12	1,540
3月	20	1,706	21	1,747
合計	231	22,906	227	23,364

児童クラブ在籍数

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
4月	42	37	25	21	12	8	145
5月	44	38	27	20	12	8	149
6月	43	38	25	20	12	8	146
7月	42	38	26	20	12	8	146
8月	43	39	27	20	12	8	149
9月	42	39	26	20	12	8	147
10月	42	39	26	19	12	7	145
11月	42	38	26	17	11	7	141
12月	42	38	26	15	10	6	137
1月	42	39	26	17	10	6	140
2月	40	37	25	15	11	5	133
3月	40	35	25	15	11	5	131



主催企画行事・共催企画行事・地域行事 上半期

プログラム名	実施日	内容	参加人数
フレンドパーク	5/26	ストローひこうきづくり	71名
フレンドパーク	6/25	紙皿フリスビー	105名
1年生お泊り会	7/19～7/20	児童館での宿泊活動	35名
短縮授業時プログラム	7/18	夏休みが始まるよ！パーティー	94名
きれいな花火をつくろう	7/22	工作	99名
ニシヤマフェス～うたっ ちやお・おどっちやお～	7/23	おんがくまつり	104名
ドッジボール大会 2025 夏	7/25	ドッジボール大会	95名
かき氷を食べよう！	7/28	おやつづくり	101名
みずあそびシャボン玉	7/29	水遊び	96名
シーグラスをつくろう！	7/30	おやつづくり	87名
ニシモンカードバトル大会	8/1	カードゲーム大会	86名
仙台七タづくり	8/4	工作	78名
あみカゴづくり	8/5	工作	95名
にしやま食堂	8/6	子ども食堂活動	86名
こどもまつり 2025	8/6	児童主導のおまつり	86名
ペンスタンドづくり	8/8	工作	84名
にしやま水遊び 2025！	8/18	水遊び	87名
風鈴づくり	8/19	工作	86名
にしやまおそうじ大作戦	8/20	清掃活動	88名
N-1 グランプリ	8/22	お笑い頂上決戦	91名
短縮授業時プログラム	8/25	ストローたけとんぼづくり	93名
2・3年生キャンプ	8/30～8/31	自然体験キャンプ 秋保二口キャンプ場	14名



主催企画行事・共催企画行事・地域行事 下半期

プログラム名	実施日	内容	参加人数
短縮授業時プログラム	10/10	ハロウィンぼうし作り	82名
オリジナルしおり作り	10/14	工作	64名
ハロウィンウォークラリー	10/15	仮装行事	70名
にしやま劇場	10/16	児童による表現発表会	95名
じどうかんまつり	10/18	地域の方向けのお祭り	107名
子育て応援広場	11/27	他団体と共催の乳幼児親子向けおまつり	122名
クリスマスコンサート	12/20	地域の方向けのコンサート	66名
松ぼっくりツリーづくり	12/23	工作	94名
クリスマスパーティー	12/24	ミニゲーム大会	79名
NISUKE2025	12/25	時間を計測する障害物競争	64名
大掃除年忘れパーティー	12/26	清掃、ミニゲーム大会、おやつ活動	69名
新春お年玉さがし！	1/5	宝探しゲーム	73名
世界の広場	1/6	外国文化理解活動	77名
お正月ビンゴ大会	1/7	ビンゴゲーム大会	70名
短縮授業時プログラム	1/8	ビュンビュンごまづくり	79名
おにぎりをつくろう	1/24	食育活動	26名
ウィンターキャンプ	2/7～2/8	自然体験活動 泉ヶ岳自然の家	25名
振替休業日プログラム	3/16	卒業・進級お祝い製作	81名
短縮授業時プログラム	3/17	世界の広場	84名
短縮授業時プログラム	3/18	王様ドッジ～王様は誰だ～	88名
短縮授業時プログラム	3/19	縄跳び大会	84名
めんこ大会	3/23	学年別めんこの大会	88名
シール・プラバンづくり	3/24	工作	84名
スクラッチアート	3/25	工作	32名
シネマの日	3/26	映画鑑賞	84名
にしやま劇場	3/27	児童による表現発表会	82名
ニシヤマオリンピック	3/30	スポーツ大会	74名
おたのしみ&スペシャルDAY	3/31	レクリエーション	89名



## 2025年度 役員・委員

### ○仙台YMCA

会長/菅野 健 副会長/工藤正剛・加藤雄一

#### 【常議員会】

常議員会議長/加藤 研 常議員会副議長/清水弘一  
常議員/阿部頌栄、油谷重雄、加納 実、加藤重雄、菅野 健  
川上直哉、菊地弘生、菊地幸子、木島隆司、工藤正剛  
佐々木絹子、中川典幸、涌澤 博、吉田一恵、加藤雄一

### ○公益財団法人仙台YMCA

#### 【理事会】

代表理事・理事長/菅野健、代表理事・専務理事/加藤雄一  
理事/川上直哉 監事/菊地弘生、中川典幸

#### 【評議員会】

加藤 研、涌澤 博、高橋光子、尾木善宣、小幡忠弘

### ○学校法人仙台YMCA学園

#### 【理事会】

理事長/清水弘一 常務理事/加藤雄一  
理事/高橋祐子、堀越祥浩、河合良紀、南澤一右、小幡忠弘  
監事/日野 峻、多田 修

#### 【評議員会】

中島 恵、工藤正剛、油谷重雄、伊藤朋子、木島隆司  
橋本俊博、照井大介、佐久間渉、荒木啓二

### ○社会福祉法人仙台YMCA福祉会

#### 【理事会】

理事長/工藤正剛 常務理事/高松成士  
理事/横倉 純、関川美紀、半澤明美、高橋光子  
評議員/菅野健、清水弘一、加藤重雄、荒木啓二  
尾木善宣、佐藤善人、清水川洋  
監事/高橋祐子、伊藤雅宣

### ○特定非営利活動法人仙台YMCAファミリーセンター

#### 【理事会】

理事長/加藤雄一  
理事/伊藤雅宣、郷古祐子、尾木善宣  
監事/菊地弘生、中川典幸

### ○実行委員会

#### ◆バザー実行委員会

委員長 車塚 潤  
委員 高松成士、シュレスタハリゴパル、加藤真紀子  
多田純子、菅野 華、青野菜々子、山野祥子  
古内終子、高橋夢留、千葉育栄、橋本奈織  
管家千恵、池田綾野、門馬実那、堀越祥浩  
荒木啓二、小堺彩華、尾木善宣、舟山 佑  
野崎千草、黒田 望、船木沙織、荒川静子  
成田美緒、酒井直美、伊藤拓代、大宮加奈子  
山家早希子、佐藤百合、丸岡千純、佐藤かなえ  
安海美穂、大藤浩子、大泉紗弓、相澤かよこ  
村田圭子、奥泉佳苗、堀越美奈子、岩根久仁恵  
島山 楓、長牛さくら、三上晏央凜、笠松妃絵  
田村恵理香、児玉加織、菅原麻未、原田慧美  
高橋かれん、宇田川紗良、佐藤芹奈、丹野紅愛  
吉田駿人、宮城真木子、熊谷汐華、遠藤美咲  
須田亜紀、内藤 希

担当職員 金谷三平

サポート 糟谷昌洋

#### ◆チャリティーラン実行委員会

委員長 中川典幸  
委員 涌澤 博、佐藤 剛、安藤光沙、藤岡由紀  
安倍彩華、早坂夏央、丹野香奈、佐久間渉  
八重樫未来、高橋光子、関川美紀、角谷有加里  
酒巻綾子、菅原京音、渡辺裕子、高田愛理

須藤美智瑠、半澤明美、芳賀洗祐、佐々木清美  
小泉育美、小笠原伶奈、田淵のゆり、細越ゆり  
渡部映舞、吉田千裕、高野将希、五十嵐祐子  
藤田安希子、佐々木麻衣、鈴木夕妃、吉田 律  
西田美帆、柴田美穂、小松志香、内海大聡  
相原伶風、山下皓生、鈴木桜子、浅野莉穂  
加藤 旭、小野寺芹香、小田翔洋、佐藤未紀人  
中鉢優里彩、伊藤雅宣、石村広子

担当職員 山野克俊

サポート 黒田 敦

#### ◆チャリティゴルフ実行委員会

委員長 永井孝憲

委員 佐々木一紀、村井伸夫、河合良紀、橋本俊博  
多田昌弘、清水弘一、菊地弘生、高橋祐子、  
松島晃子、斎藤 勉、鈴木美香、三浦心夏  
小室美咲、村井真平、齋藤天馬、大久保風紗  
秋田優美、照井文貴子、松橋真由美、及川ちひろ  
佐藤優子、佐藤陽子、蓮見花帆

担当職員 土橋敬太

サポート 鈴木陽子

#### ◆国際・地域協力募金特別プログラム実行委員会

委員長 多田 修

委員 清水弘一、南澤一右、今澤智代、山野祥子  
木村由佳、阿部寿美香、堀籠紫沙、荒川琢磨  
三浦美香、丹野真由美、渡邊貴代、小峰友希恵  
渡邊亜美茄、渡辺智也、阿部百合香、飯田弥生  
高子沙紀、神成美佳、川村 遥、相澤裕子  
小國 香、櫻井千夏 横田 緑、池田仁美  
島貫杏美、佐藤亜沙美、佐藤和香、菅野徳子  
松村未緒、山本 瞳、高野莉奈、最上千絵子  
庄司真理、黒澤路世、早坂里香、熊谷 唯  
佐藤美香子、小野寺理美、跡部絵美、鹿野弘枝  
清野俊輔、堀籠美穂、郷古祐子、今野ゆり  
谷川美和、大内 仁、古内終子

担当職員 石川和恵

サポート 小幡忠弘

#### ◆仙台YMCAクリスマス実行委員会

委員長 加藤 研

委員 阿部頌栄、吉田一恵、多田純子、川上直哉  
工藤正剛、加藤真子、高松成士、加川幸枝  
門馬鮎美、橋元直子、渡部真保、鈴木智恵美  
吉田健也、佐々木由貴、小幡なつみ、蝦名麻美  
島田紗絵子、毛利ひとみ、渋谷美羽、糟谷智美  
新田麗羅、右手由美、佐藤麗子、中林玲奈  
菅野明香、武藤聡美、金澤佐知、米森しおり  
遠藤陽子、高橋麻衣、菅原園絵、鈴木玲奈  
高橋千恵、佐竹厚美、吉永肇子、阿部文哉  
須藤純平、上田有子、藤崎日那、西山香織  
海藤明恵、好田光子、金谷 舞、大渡絵梨花  
長尾優里

担当職員 佐々木理英

サポート 加藤雄一

#### ◆ピンクシャツデー実行委員会

委員 青沼萌、石川麻衣、櫻庭祐布子、藤原梨愛  
山田彩子、森 真紀、吉松 彩、神 英里  
小林里保奈、門馬実那、早坂光司、佐藤愛美  
相馬洗愛、増山和憲、佐藤七海、渋谷春恵  
菅原茂美

担当職員 伊藤朋子

# 2026 年度仙台YMCA職員体制表

2026 年 4 月 1 日

○総主事	加藤雄一	保育補助	佐藤淳子
◇統括責任者	小幡忠弘 (学校法人) 半澤明美 (社会福祉法人) 尾木善宣 (NPO法人)	◆長町こども園	
◆幼稚園		園長	半澤明美
園長	高橋祐子	主幹保育教諭	堀籠紫沙
副園長	荒木啓二	事務員	佐々木麻衣
主幹教諭	伊藤朋子	栄養士	早坂里香、三嶋七聖
事務員	小幡忠弘、佐々木理英、松島晃子、阿部百合香	保育教諭	五十嵐祐子、菅原麻未 (休業中)、畠山 楓 熊谷 唯、小林里保奈、佐藤美香子、島貫杏美 菅原園絵、中林玲奈、三浦心夏、吉田健也 小松志香、佐竹厚美、佐藤 悠、佐藤優子 柴田美穂、鈴木夕妃、舟山美砂、吉田 律 渡邊美奈
栄養士	池田綾野		
教諭	安倍彩華、安藤光沙、佐藤七海、島田紗絵子 次藤舞香、高橋夢留 (休業中)、早坂夏央 長尾優里、古内柊子、山野祥子、藤岡由紀 安達美佐子、加藤 絢、小峰友希恵、高橋都子 丹野香奈、丹野真由美、千葉育栄、三浦美香 武藤美野里、渡邊貴代、 菅家千恵、橋本奈織、加川幸枝、武藤美野里 (兼) 毛利ひとみ	調理員	藤田安希子、西田美帆、笠松妃絵、児玉加織 晰 文子
調理員		◆こどもセンター	
◆学校教育事業部 (専門学校・生涯教育)		事業責任者	跡部絵美
校長	加藤雄一 (兼)	■アフタースクール	
副校長	佐竹辰太郎 加藤鈴菜、小林尚美、高橋麻美 (休業中) 門馬美那	施設長	金谷三平 吉松 彩、鹿野弘枝、鈴木千佳、三浦高平 山下皓生、尾木善宣 (兼)
◆健康教育事業部		■みらい	
部長	鈴木陽子	施設長	跡部絵美 (兼)
副部長	黒田 敦 糟谷昌洋、佐久間渉、土橋敬太、増山和憲 山野克俊、荒木啓二 (兼) 堀越祥浩、渋谷美羽 菅野祥生、後藤陸人、小堺彩華、村岡 柚 渡辺智也、阿部百合香 (兼) 糟谷智美	児発管※	跡部絵美 相原伶風、阿部文哉、廣田知子、藤井さやか 三田有美
◆西中田こども園		■きぼう	
園長	関川美紀	施設長	尾木善宣 (兼)
副園長	斎藤 勉	児発管※	櫻庭祐布子 内海大聡、内藤 希、鈴木真理子、原田慧美
主幹保育教諭	木村由佳	◇仙台市児童館	
事務員	相澤裕子	事業責任者	伊藤雅宣
栄養士	門馬鮎美、高田愛理	◆旭ヶ丘児童館	
保育教諭	池田仁美、石川麻衣、岩淵玲依、神成美佳 黒田 望、酒巻綾子、菅原京音、高子沙紀 野崎千草、吉永肇子、船木沙織、川村 遥 須藤美智瑠、秋田優美、荒川静子、伊藤拓代 小國 香、角谷有加里、酒井直美、櫻井千夏 照井文貴子、渡辺裕子 右手由美、佐藤麗子、成田美緒、横田 緑	施設長	伊藤雅宣
調理員		副施設長	村井あゆみ (休業中)、上田有子 (副施設長代理) 佐藤愛美、金澤臣頼、相馬洸愛、佐藤芹奈 藤崎日那、堀籠美穂、蝦名麻美
◆南大野田こども園		◆富沢児童館	
園長	山田彩子	施設長	村井真平
主幹保育教諭	石川和恵	副施設長	佐々木由貴、吉田駿人 荒川琢磨、小野寺芹香 (休職中)、小田翔洋 熊谷汐華、今野ゆり、早坂光司、菅原茂美 井戸歩紀、佐藤美月、谷川美和、武者芳枝 赤岩和子、大内 仁、小川恵美、海藤明恵 小林文子、佐藤未紀人、澁谷晴恵、丹野紅愛 西山香織、宮城真木子、森 あやの、好田光子 舟山 佑
事務員	白鳥文菜、渡部真保	◆西山児童館	
栄養士	佐藤陽子	施設長	清野俊輔
保育教諭	阿部寿美香、大宮加奈子、小笠原侑奈、菅野明香 黒澤路世、佐藤亜沙美、佐藤和香 (休業中) 土田史紗、芳賀洸祐、蓮見花帆、丸岡千純 森 真紀、山家早希子、高橋光子、小泉育美 小野寺理美、佐々木清美、大藤浩子、松村未緒 武藤聡美	副施設長	遠藤美咲 金谷 舞、齋藤天馬、神崎未来、須田亜紀 藤原梨愛、石村広子、乙部香実
調理員	佐藤百合、及川ちひろ、兼田愛海、立野せき 菅野徳子 佐藤かなえ、阿部友晴	◇本部事務局	
保育補助		本部事務局長	小幡忠弘 (兼)
◆加茂こども園		学校法人	加藤雄一、小幡忠弘 (兼)、佐々木理英 (兼) 松島晃子 (兼)
園長	岩根久仁恵	社会福祉法人	飯田弥生、高松成士、高橋光子 (兼)、斎藤 勉 (兼)
主幹保育教諭	鈴木智恵美	NPO法人	尾木善宣、蝦名麻美 (兼)、舟山 佑 (兼)
事務員	相澤かよこ	※児発管：児童発達支援管理責任者	
栄養士	戸田沢朱子、渡部映舞		
保育教諭	岩松沙耶、尾形美咲、鈴木美香、佐藤優香 高野莉奈、田淵のゆり、村田圭子 (休業中) 山本 瞳、米森しおり、高野将希、遠藤陽子 神 英理、高橋和子、丹野恵理子、千葉美月 奈良 望、細越ゆり、松橋真由美、最上千絵子 吉田千裕		
調理員	高橋麻衣、庄司真理、堀越美奈子		



みつかる。つながる。よくなっていく。

学校法人 仙台YMCA 学園  
社会福祉法人 仙台YMCA福祉会  
NPO法人 仙台YMCAファミリーセンター  
公益財団法人 仙台YMCA

2026.6